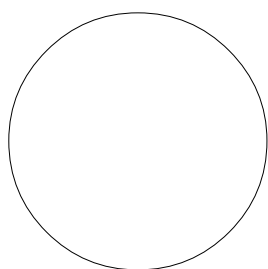
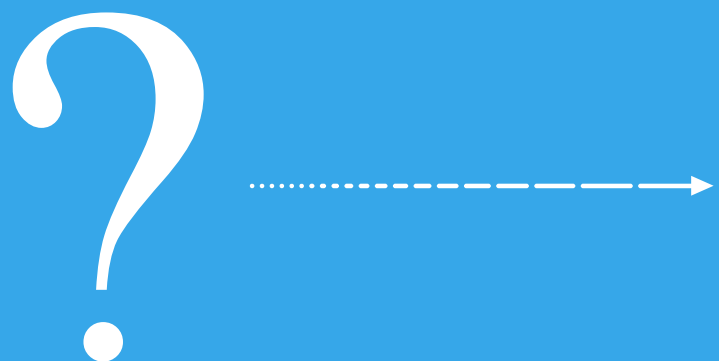


長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design

Guide 2020





「思考」と「創造」が織りなす、

幸せのかたち。

？

考えることは、好きですか

例えば、お気に入りの商品やふと目に留まったものに
「どうしてこの色と形なんだろう」「自分だったらこうしてみたい」
そんなふうに考えワクワクした経験はないでしょうか。

？

創ることは、好きですか

考えをめぐらせた先に何かを「生み出す」ことは、
創る人の心を満たし、
時には周囲の人々に喜びや感動を与える力も秘めています。

？

幸せにしたいと思う人がいますか

幸せにしたいと思う場所がありますか。
その人や場所が「もっとよくなる」ためにできること。
抱えている課題を見つけ、課題解決につながる方法を検討し、
必要なものやシステムを構築する。
その手法を、知りたいと思いませんか。

！

長岡造形大学なら、学べます。実践できます。
考え、創り、世の中に幸せを届ける。
それが私たちの考える「デザイン」です！
私たちは待っています、あなたとの出会いを。
デザインの新たな可能性を発見し、共に喜び合う日々を。
思考する。創造する。長岡造形大学。



思考

問題の発見、問題の定義、解決策の提案、試行・試作、検証、実現というプロセスによって、新たな価値を創り出す力を育みます。また問題解決プロセスを創造的に企画・調整し、推進する力を育みます。

創造

豊かな感性・発想力と確かな造形力・表現力によって、美しいもの、魅力的なもの、独創的なものを生み出す力を育みます。また、アイデアやイメージなどを見える化し、解決策をカタチにする力を育みます。



学科と4年間の流れ 6

基礎を固めて可能性を広げる 初年次教育 8

地域を舞台にデザインを実践的に学ぶ10

学科紹介

 プロダクトデザイン学科 12

 視覚デザイン学科 24

 美術・工芸学科 36

 建築・環境デザイン学科48

Campus Life

 データで見る学生生活60

 学生団体（部・サークルなど）64

NID Campus

 キャンパス紹介66

 学生サポート68

NID の進路70

 2018年度卒の進路状況71

 主な就職実績72

 2019年春から働く卒業生74

大学院78

教員紹介80

入試情報84

 2021年度以降の入試について86

授業料等87

オープンキャンパス87

学長メッセージ88

建学の理念89

沿革89

NID へのアクセス90



NID は Nagaoka Institute of Design の略称です。

プロダクトデザイン学科

身のまわりにある“もの”の
デザインを学ぶ

プロダクトデザイン学科では、問題を発見することからその解決策を「カタチ」として創造することまで、知識・表現技能をトータルに修得します。
機能や外形だけではなく、使う人が笑顔になるプロダクト（製品）をつくることを目指します。

対象となる主な分野

家電・情報機器
自動車
家具
日用品
テキスタイル
ファッション

取得可能資格

学芸員

視覚デザイン学科

あらゆる“目で見えるもの”の
デザインを学ぶ

視覚デザイン学科では、発想力・想像力・創造力・発信力をトータルに修得します。コンピュータを使ったデジタルから手で描くアナログまで、表現方法を選ばない力を身に付け、視覚表現を通して人と人、そして人と社会をつなぐ懸け橋となることを目指します。

対象となる主な分野

広告・ブランディング
Web・アプリ
エディトリアルデザイン
写真・映像
イラストレーション
インフォメーションデザイン

取得可能資格

学芸員

美術・工芸学科

手で“描く”
“つくる”を学ぶ

美術・工芸学科では、絵画、彫刻、工芸分野を横断的に学び、グローバルな視野によって専門領域の探求に繋がります。
各分野の素材の特性や表現方法を理解し身に付け、人や社会へのメッセージを多彩な表現で届けることのできる人材育成を目指します。

対象となる主な分野

絵画
版画
彫刻
彫金
鍛金
鋳金
ガラス

取得可能資格

学芸員
中学校教諭一種免許状（美術）
高等学校教諭一種免許状（美術）

建築・環境デザイン学科

人々を取り巻く“空間”の
デザインを学ぶ

建築学を基軸にしたカリキュラム構成で、どの分野を専攻しても一級建築士の受験資格取得を可能にしています。
広く自然や環境という視点を持って、快適で美しい空間をつくることを目指します。

対象となる主な分野

建築
都市計画・まちづくり
インテリアデザイン
ディスプレイデザイン
ランドスケープデザイン
文化財建造物保存

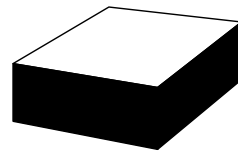
取得可能資格

学芸員
一級建築士受験資格
二級建築士受験資格
木造建築士受験資格
インテリアプランナー登録資格
一・二級建築施工管理技術検定試験受験資格
一・二級造園施工管理技術検定試験受験資格
RLA: 登録ランドスケープアーキテクト受験資格

4年間の流れ

基礎から横断的に学ぶことで広い知識と技術を身につけ、
そのうえに自らの専門分野を核とした技能を構築し、
専門にとらわれず、柔軟に発想しながら課題を解決する力を獲得します。

1^{年次}

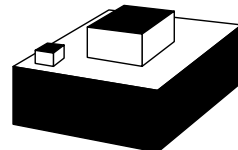


あらゆる創作活動に共通する

基礎造形力を身につける。

学びの目標やプランを明確にする。

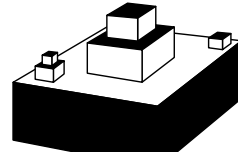
2^{年次}



所属学科の専門分野を幅広く学ぶ。

修得した基礎造形力をもとに所属学科の専門分野について幅広く学ぶ。
自らの専攻分野以外で興味がある分野についても学べる。

3^{年次}

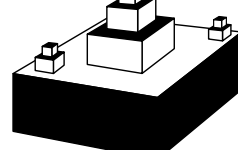


選択した専攻分野の知識・技術を高める。

キャリアプランを明確にする。

学科ごとに
2コースに分かれる

4^{年次}



専攻分野の知識・技術を高め

集大成である卒業研究に取り組む。

それぞれの進路へ

基礎を固めて 可能性を広げる

初年次教育 Basic Program



造形活動の基礎力の修得（基礎造形実習）

あらゆる造形活動の基礎となる「観る」「描く」「創る」を、デッサンや色彩・立体構成などの実習を通して学びます。この基礎造形実習は年間を通じて毎日行い、全専任教員が指導にあたります。確かな基礎力を身に付けることで、その後の専門性を最大限に高めていくことができます。

コンピュータを用いた表現技術の獲得

基本的なコンピュータ操作から、Illustrator、Photoshopなどのグラフィックソフトの基本技術を学びます。

考え、表現する力を身に付ける

英語や論理学など、各学科や専門分野にとどまらない幅広い教養を身に付けるカリキュラム構成です。

各専門分野の基礎知識・技術の修得

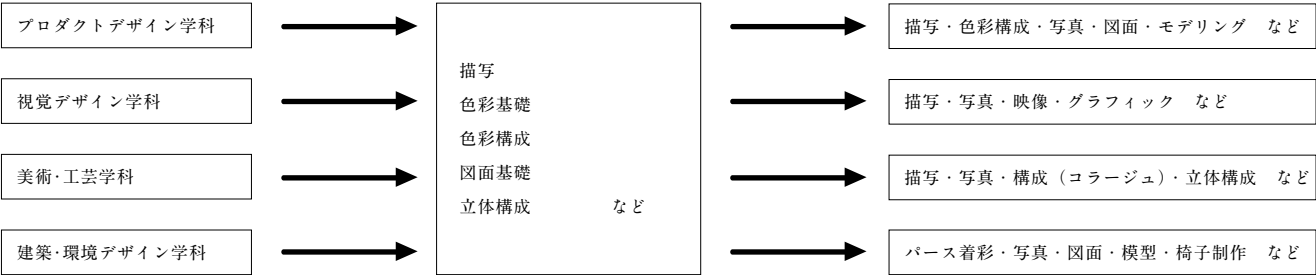
基礎造形力、コンピュータ技術、幅広い教養力の修得と並行して、各学科で必要とされる基礎知識・技術も初年次から学んでいきます。

一日の流れ

午前：基礎造形実習Ⅰ（前期）・Ⅱ（後期）

午後：専門教育科目・外国語・教養科目

一年の流れ



「観る」

「描く」

「創る」

主な実習内容

描写（幾何形態・静物・人体等）

色彩基礎・色彩構成

図面基礎・立体構成

描写・パース着彩

写真・映像

図面・モデリング・模型制作・立体構成

グラフィック

全学科

学科ごと



地域を舞台に

デザインを実践的に学ぶ

Study Locally, Design Globally

地域と連携した多様なプロジェクトを通して、学生たちはデザインを実践的に学んでいます。
様々な人たちとの関わりや、実社会の課題に真正面から向き合うことで
磨かれる、コミュニケーション力、考察力、行動力…。
地域で学ぶ経験は、世界をデザインする力に変わります。



こうば
工場の祭典

燕三条地域で行われる「燕三条 工場の祭典」のアイデンティティと
なっているピンク色のストライプを使用し、担当する工場の「らしさ」を
理解し、装飾デザインの提案から施工までを行いました。



ヤングアート長岡「芸術工事中」

長岡駅周辺の「まちなか」に様々な拠点を見出して、NIDの学生・卒業生を
中心とした作品展示や公開制作、ワークショップ等を行うアートプロジェクト。
国内外で活躍するゲストアーティストとのコラボレーションや、
専攻分野・学年を超えたユニット企画など、少しずつ街にアートシーンが広がっています。



校舎の思い出プロジェクト

みおもて
村上市立三面小学校で行われた、ぺんてるとキャノンマーケティングジャパンが
主催する「校舎の思い出プロジェクト」において、本学の教員・学生が
ワークショップの企画から運営までを小学校と協力して行いました。
シルクスクリーンで印刷したお揃いのTシャツを着て、校舎を彩りました。



JOZO Innovation プロジェクト

学生が企業や高校と連携し、長岡市摂田屋地区の特産品である味噌、醤油を使った商品の
開発から販売までを行いました。この取り組みをビジネスモデルに転換し、
「第3回 NIIGATA ビジネスアイデアコンテスト」でグランプリを受賞しました。
「やりたいことにチャレンジし、結果的に地域の課題解決に寄与する」ことを目指しています。



身のまわりに

ある “もの” の

デザインを学ぶ



プロダクトデザイン学科

Product Design

[対象となる主な分野]

家電・情報機器

自動車

家具

日用品

テキスタイル

ファッション

学べる分野

プロダクトデザイン学科では、
自動車、家電、日用品のような工業製品から手作りのものまで、
製品デザインを幅広く学びます。

家電・情報機器、自動車、家具、日用品といったプロダクトをデザインする上で必要な力（スケッチや図面、CG、材料や素材の知識など）を培います。たとえば実習授業では、1年次後半の課題は「イメージを形にする」。速そうな形、やさしそうな形のように抽象的なテーマに対して、スケッチを描き、立体化し、教員の指導を受けながら洗練させて、最終的にイメージを的確に表現した完成度の高い形を作り上げるという工程を経験します。

さらに2年次の前期は、身近で具体的な道具を機能的な側面に配慮しながら提案。後期は既存の製品とその使われ方を調査した上で、新しい道具のデザインに取り組みます。

そして3年次は「実際に社会にあるテーマをもとに製品をデザインする」といった、産学協働を念頭に置いたデザイン演習を行います。シンプルなところからスタートし、徐々に段階を上げながら、考え、発想し、具現化し、検証を重ねることでプロのデザイナーに必要な素養を身に付けます。



家電・情報機器

テキスタイルやファッションは素材を知り、基本的な技法を知ることから始まります。織る、染める、縫うなどの基本を知識としてだけでなく、体感的に知ること、はじめて自分の思いを形にすることができるようになります。

1年次、織は卓上織機で虹色の経糸に任意の緯糸を織り込み織物の構造と織色を、また染は絞り染めを通して、布に色が染まる感覚を体験します。縫うことに関しては、異なる生地によるトートバッグ制作の中で色や質感の組み合わせを修得します。

2年次前期には、化学繊維布を用いて染色後、その特性を活かした独自の加工を行い、自由に製品を提案する実習を行っています。

2年次後期、織は大型織機を用い、デザインから織りの設計、糸染め・製織・仕上げまでを一貫して行ない、染は型防染と捺染で連続模様の配置等の基礎を学びます。ファッションは、同一の型紙をアレンジして独自性のあるシャツを制作します。素材の特性を理解し、自分の身体で作るという体験は、デザインを行う上で最強のスキルを獲得できます。身体感覚を研ぎすまし、柔軟な思考と創作は、従来のテキスタイル・ファッションの概念を越えてプロダクトデザイン領域全体で幅広く活かせる力となります。



日用品



自動車



家具



テキスタイル



ファッション

授業内容

プロダクト系の課題と

テキスタイル・ファッション系の課題を行います。

テキスタイルやファッション分野を含むのは大きな特徴です。

1 年次前期に全学科共通で造形の基礎力を養った後、後期からはプロダクトデザインの基礎を学びます。

2 年次前期はコースに分かれずにプロダクト系の課題とテキスタイル・ファッション系の課題を行います。後期からは実質的に「プロダクトデザインコース」と「テキスタイル・ファッションデザインコース」を選択してより専門的な知識を身に付けていきますが、3 年次まではコースの変更ができるように配慮し、またコースに分かれた後でもプレゼンテーション（課題発表会）は 2 コース合同で行うようにして、広い視野をもって学べるように配慮しています。

授業は実習・演習が中心でマンツーマンで指導。「イメージを形にする」「機能から発想する」「社会的な課題を解決する」といった段階を踏みながら、デザイナーとして活躍できる実践的な力を身に付けていきます。



専門教育の流れ

プロダクト デザイン学科	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期・後期
教養科目	スポーツ 英語中級Ⅰ 英語中上級Ⅰ 英語オーラルコミュニケーションⅠ 英語オーラルコミュニケーションⅡ 英語オーラルコミュニケーションⅢ 英語オーラルコミュニケーションⅣ 英語オーラルコミュニケーションⅤ 英語オーラルコミュニケーションⅥ 論理学 統計学	保健体育講義 英語中級Ⅱ 英語中上級Ⅱ 英語オーラルコミュニケーションⅡ 英語オーラルコミュニケーションⅣ 英語オーラルコミュニケーションⅥ 英語オーラルコミュニケーションⅧ 情報リテラシー 基礎ゼミ	社会心理学 日本文化論 英語上級Ⅰ 現代社会論 社会起業	美術論 文化人類学 環境と社会 法学（日本国憲法） 地域文化論 科学技術論 英語上級Ⅱ キャリア計画実習Ⅰ	キャリア計画実習Ⅱ	哲学	
専門教育科目 〔学部共通〕	基礎造形実習Ⅰ（描写） 基礎造形実習Ⅰ（造形） 基礎造形実習Ⅰ（素材） 基礎造形実習Ⅰ（デザイン） 基礎造形実習Ⅰ（複合造形） デザイン概論	色彩学					
クロス実習			プロダクト A 視覚 A 美術・工芸 A 建築・環境 A	プロダクト B 視覚 B 美術・工芸 B 建築・環境 B			
学科系	日本美術史 視覚デザイン概論	西洋美術史 形態デザイン論 美術・工芸概論 人間工学 建築・環境デザイン概論	現代芸術論 美術解剖学 メディア概論 視覚デザイン特別講義 都市論 インテリア 空間安全論 文化財学概論 緑地環境計画	美術・工芸特別講義 商品記号論 ユーザインタフェースデザイン論 マーケティング論 広告論 都市デザイン 居住論 建築史 建築・環境デザイン特別講義	デザイン感性工学 サインデザイン論 パッケージデザイン演習 博物館概論	デザインマネジメント 知的財産権論 機構学 スノーブラン	
地域・社会 連携系			地域協創演習 A インターンシップ A ボランティア実習 A	地域協創演習 B インターンシップ B ボランティア実習 B	地域協創演習 C	地域協創演習 D	
プロダクト デザイン学科 科目	プロダクトデザイン概論 プロダクトコンピュータ基礎演習	基礎造形実習Ⅱ（描写） 基礎造形実習Ⅱ（造形） 基礎造形実習Ⅱ（素材） 基礎造形実習Ⅱ（デザイン） プロダクトコンピュータ演習 プロダクトスケッチ実習Ⅰ	プロダクトデザイン特別講義 プロダクトデザイン基礎実習Ⅰ プロダクト材料学 プロダクトスケッチ実習Ⅱ プロダクト 3DCG 演習Ⅰ	プロダクトデザイン基礎実習Ⅱ（A） プロダクトデザイン基礎実習Ⅱ（B） 生産技術論 プロダクト CAD 演習 プロダクト 3DCG 演習Ⅱ ファッション画実習 テキスタイル・ファッション CAD 演習	プロダクトデザイン演習Ⅰ テキスタイル・ファッション演習Ⅰ ゼミⅠ	プロダクトデザイン演習Ⅱ テキスタイル・ファッション演習Ⅱ ゼミⅡ	卒業研究Ⅰ・Ⅱ （通年）

プロダクトデザイン演習Ⅰ

この授業では、課題のテーマに合わせた提案を行います。ただ単に形に落とし込むデザインではなく、問題解決型や、新しい価値を生み出す創造型といった、より本格的なデザインを学ぶことができます。この授業を通して、家電、家具、モビリティなどといった自分の興味のある分野を見つける人が多いです。

この授業内では、実際に企業にプロダクトを提案することもあります。プロダクト自体のクオリティはもちろんのこと、プレゼンの仕方や見せ方も同時に学ぶことができるので、自分自身のスキルアップにもつながる授業として重要視されています。



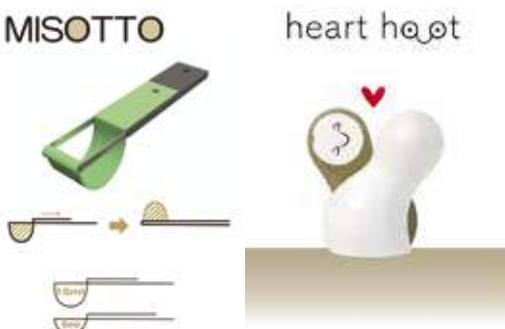
森 裕美子 Yumiko Mori

プロダクトデザイン学科4年
出身学校：宮城県古川高等学校（宮城県）

プロダクトデザイン基礎実習Ⅰ

この授業ではプロダクトから2つ、テキスタイルから1つ計3つの課題に取り組みます。与えられた課題に対して理解を深め、コンセプトは？ニーズは？ターゲットは？と消費者を意識しながら考えていくのは初めてで楽しかったです。しかし、プレゼンテーションでは自分の考えをうまく伝えられなかったり、共感が得られなかったりと自分の力不足に歯がゆさを覚えたことも多くありました。

この授業では2回の発表チャンスがあるので、1回目の反省を2回目のプレゼンにどう生かすのが重要ポイントだと思います。自分のアイデアが形になっていく喜びを感じる授業でした。



石井 つばさ Tsubasa Ishii

プロダクトデザイン学科3年
出身学校：八日市高等学校（滋賀県）

学生の活動



スツールコラボ

プロダクトデザイン学科でテキスタイルを専攻している学生が制作した椅子張り生地と、長岡市内にある九里家具製作所のスツールとのコラボレーション。学生は椅子が使用されるシチュエーションを設定し、それに沿ったデザイン（素材、織組織、模様等）を考え、座

面の生地を制作しています。このコラボレーションは過去3回行っており、2017、18年秋に長岡市中心市街地で催されるヤングアートという展覧会で発表しています。



ファッションショー「Qualia on Blue」

プロダクトデザイン学科ファッションデザインコースの学生が中心となり、卒業研究、2・3年有志作品を合わせて約40点の作品を発表しました。衣服をデザイン・制作するだけでなく、ショーの企画立案・運営も、学生が主体となり総合的にプロデュースしています。事前の

宣伝活動、音楽、照明、映像、舞台設営、進行など、学科や学年の垣根を越えて集まった学生が、それぞれの個性を発揮し、力を合わせて、一つのショーを作り上げました。会場は長岡造形大学大講義室で行われ、当日は200人超えの超満員で、多くの方にご来場頂きました。



薪に関するプロダクトやサービスの提案

「薪」は近年のエコロジーやスローライフなどの流れを受けて、単なる燃料としてだけではなく、癒しや炎の揺らめき、時の経過を楽しむものとして見直されています。しかしこの薪を作るためには木を切り、乾燥させ、薪割りにより使いやすいサイズに整え、運び、必要とされる

時期まで保管しておく必要があります。そこでこれらの工程を実際に体験し、そこから様々な改善点を見つけ、新しいプロダクトやサービスの提案をしました。このプロジェクトは、(株)本田技術研究所および上越市の(株)ホンダワークとの産学授業として行いました。



地産地消モビリティ

「地産地消モビリティ」とは地元で必要とされるものを地元で作り、地元で使うということをコンセプトにした乗り物です。車体の図面を引き、それを金属加工専門の地元企業に依頼し制作、モーターやバッテリーなどの市販のパーツ使って組み立て作業を学内でを行い、完成させた電動の原付三輪車です。

大きい荷台は農家での作業にも使用できるように考えられています。長岡市内のイベントで展示を行い、アンケート調査も実施しました。PRビデオも作成し、学生がライダーとして登場しています。現在ナンバーを取得し、実証実験を行なっています。

卒業研究



堀沢 佳緒瑠
「日本酒を包む風呂敷のデザイン」
-身体と身近にある道具を使った
織物の研究-



山本 実紗
「sedge」-菅を使った商品のブランディング-



山田 ひかり
「感覚と素材」-素材に対する先入観と実際の感覚にズレを感じさせてその意外性からオドロキをつくるプロダクトの提案-



渡部 美有
「utsuroi」-お香を使った新しい時間のおくりかたの提案-



鈴木 愛
「BRICKS」-現実で組み替え、アプリ内で組み立てるブロックゲームの提案-



加藤 誠史
「EX-SPO」-スポーツエンターテインメントにおけるモビリティの研究-



鈴木 彩友
「静と動」-銘仙による着物制作-



卒業後は ...

プロダクトデザイン学科の卒業生は、様々なフィールドで活躍しています。

※卒業学科名は現在の学科に相当する科名を記載しています。



現在の仕事内容

オートバイデザインチームの一員として、現在はエンジン・メーター・ヘッドライトなどを担当しています。カッコ良いだけではなく、世界中の人が乗って楽しんでくれたり、便利に使ってもらうことを想像しながらデザイン画を描いています。

仕事のやりがい

自由な発想でデザイン画を描き、それが実際の製品になってゆくとき。社内の技術者やテストライダーとの議論をもとに、自分のアイデアでデザイン画を描き、それを製品に仕上げていく過程にやりがいを感じています。

中森 幸太 Kota Nakamori

本田技研工業株式会社

卒業学科：大学院造形研究科造形専攻
受賞歴等：CEATEC JAPAN 2017米国メディアパネル・イノベーションアワード Transportation 部門賞



1. PCX Electric Battery 充電器 スケッチ
2. CRF1000L Africa Twin METER スケッチ
3. CRF1000L Africa Twin METER
4. CRF1000L Africa Twin



現在の仕事内容

自動車部品メーカーで、内装部品・アフターパーツのデザイン開発に従事し、国内の全自動車メーカーへ製品を展開しています。近年ではアフターパーツを中心に北米・中国・ASEAN 等、日本以外に向けた製品開発を担当。2018 年から「自動車業界 100 年に一度の大変革」へ向けた「新規ビジネス企画」「新商品開発」に取り組んでいます。

仕事のやりがい

アイデアを創造し、スケッチに落とし込み、形となり商品になった時。苦しい戦いですが…。その過程でお客様やチームメンバーと心が通う仲間になれた時に嬉しさを感じます。また、国内外問わず出張が多いため、新しい世界を感じ、新たな考え方が生まれ、新たな自身の成長を感じられた時にやりがいを感じます。

岩田 将士 Masashi Iwata

林テレンプ株式会社

出身学校：中越高等学校（新潟県）
卒業学科：プロダクトデザイン学科



1. ラスベガス展示会（SEMA SHOW）への出展。車両ランクル 200、日本で加装し、北米へ送りました。
2. 13 あるアイテムのアフターパーツを装着し、自動車メーカーへ提案・セールスも行います。

現在の仕事内容

ネクタイ・綿シャツ・シルクシャツの柄をデザインすることが主な仕事です。年間総計 180 柄くらいを 4 人のデザイナーで分担して考えています。また、ネクタイとシャツ類の整経をしています。時間があれば織りの仕事もします。デザイナーというよりは職人でしょうが。

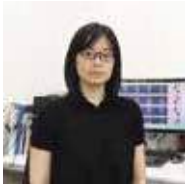
仕事のやりがい

頭の中のデザインをうまく織りで表現できた時。自分の柄が売れ筋になった時。田屋のネクタイを縮めている有名人をテレビで見かけた時。整経で糸切れがなかった時。自社工場ならではの、原価や生産効率にとらわれず、納得のいく「もの作り」ができ、やりがいを感じています。

皆川 深雪 Miyuki Minagawa

株式会社 田屋

出身学校：米沢高等学校（山形県）
卒業学科：プロダクトデザイン学科



1. 28 デニールという細いシルクを 16 層に織り込んだベイズリー柄のネクタイ
2. 機場での仕事。問題なく織れているか確認しながら
3. ドラム整経機で整経中 シルクも綿も 300m 以上のものを作ります

あらゆる

“目で見るもの”の

デザインを学ぶ



視覚デザイン学科

Visual Communication Design

[対象となる主な分野]

広告・ブランディング

Web・アプリ

エディトリアルデザイン

写真・映像

イラストレーション

インフォメーションデザイン

学べる分野

視覚デザイン学科は、広告、Web、写真、映像、イラストレーションなどのヴィジュアルデザイン全般を学ぶ学科です。



Web・アプリ

様々なデバイスに対応した Web ページやスマートフォンアプリでのサービス提案から構築を授業で取り組み、実際の制作を行っています。



広告・ブランディング

実際にある店舗や商品などを想定して、ポスターやフライヤー、名刺、封筒を制作するなど、ブランディングやプロモーションの方法を学びます。



エディトリアルデザイン

エディトリアルとは、文字や写真・イラストレーション・図版などの素材を目的に応じて整理して構成する編集技法のことです。それらの素材を紙面に視覚的に、なおかつ効果的にレイアウトすることを学びます。



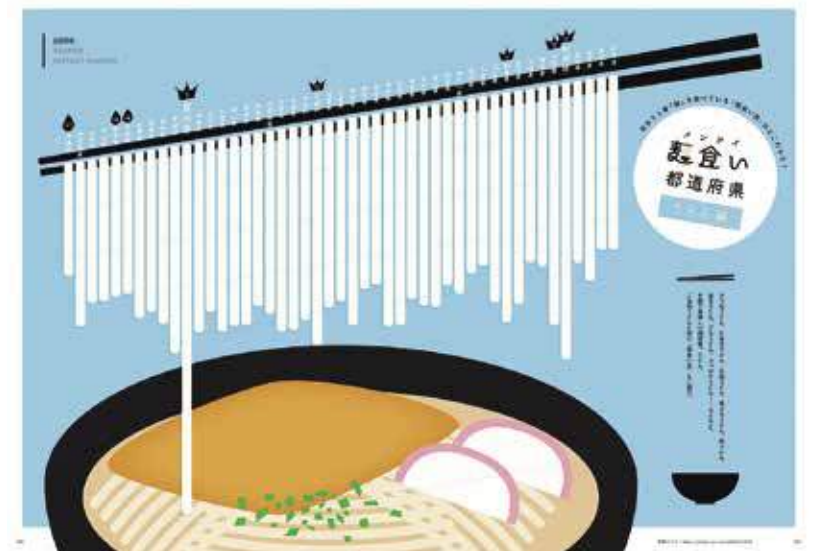
写真・映像

写真では、デジタル一眼レフの使い方から、スタジオでの物撮りやポートレートを経験。映像では、ビデオカメラによる撮影と編集、さらに一眼レフによる動画の撮り方を修得します。



イラストレーション

イラストレーションは、ヴィジュアルコミュニケーションの一つの手段です。学生個々の表現手法を模索し、テーマに対していかに魅力的なアプローチができるかを考えます。



インフォメーションデザイン

インフォメーションデザインが目指すのは情報の視覚化です。数字だけのわかりづらい情報を分析して整理し、伝わりやすくするための方法を学びます。

授業内容

基礎から学び、
ヴィジュアルデザインで
さまざまな課題を解決する力を
養います。

1 年次は、前期では全学科共通の「基礎造形実習」で造形の基礎を学び、後期には視覚デザイン学科独自の基礎造形実習を行います。「視覚コンピュータ基礎演習」ではコンピュータをツールとして使いこなす力を身に付けます。

2 年次は、「視覚デザイン基礎演習」でアイデアを重視し、課題について百案考えるなど発想力・柔軟性を身に付けます。また、写真、描写、映像、Web、タイポグラフィから選択し、個々の必要とする能力を伸ばします。

3 年次には、企業や地域の持つさまざまな課題を解決する広告やブランディング・グラフィックを中心とした「伝達デザインコース」、または個々の表現を活かしたヴィジュアルコミュニケーションに取り組む「表現デザインコース」を選択します。ゼミでは選択した教員から専門的知識を学びます。

4 年次は個々の卒業研究のテーマを設定し、これまでに培った考え方・表現を用いて、集大成となる研究に挑みます。

このように学年ごとに力を蓄え、ヴィジュアルデザインでさまざまな課題を解決する力を養います。



専門教育の流れ

視覚デザイン学科	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期・後期
教養科目	スポーツ 英語中級Ⅰ 英語中上級Ⅰ 英語オーラルコミュニケーションⅢ 英語オーラルコミュニケーションⅤ 英語オーラルコミュニケーションⅦ 論理学 統計学	保健体育講義 英語中級Ⅱ 英語中上級Ⅱ 英語オーラルコミュニケーションⅡ 英語オーラルコミュニケーションⅣ 英語オーラルコミュニケーションⅥ 英語オーラルコミュニケーションⅧ 情報リテラシー 基礎ゼミ	社会心理学 日本文化論 英語上級Ⅰ 現代社会論 社会起業	美術論 文化人類学 環境と社会 法学（日本国憲法） 地域文化論 科学技術論 英語上級Ⅱ キャリア計画実習Ⅰ	キャリア計画実習Ⅱ	哲学	
専門教育科目 〔学部共通〕	基礎造形実習Ⅰ（描写） 基礎造形実習Ⅰ（造形） 基礎造形実習Ⅰ（素材材） 基礎造形実習Ⅰ（デザイン） 基礎造形実習Ⅰ（複合造形） デザイン概論	色彩学					
クロス実習			プロダクト A 視覚 A 美術・工芸 A 建築・環境 A	プロダクト B 視覚 B 美術・工芸 B 建築・環境 B			
学科系	日本美術史 プロダクトデザイン概論	西洋美術史 形態デザイン論 美術・工芸概論 人間工学 建築・環境デザイン概論	現代芸術論 美術解剖学 メディア概論 プロダクトデザイン特別講義 都市論 インテリア 空間安全論 文化財学概論 緑地環境計画	美術・工芸特別講義 商品記号論 ユーザインタフェースデザイン論 マーケティング論 広告論 都市デザイン 居住論 建築史 建築・環境デザイン特別講義	デザイン感性工学 サインデザイン論 パッケージデザイン演習 博物館概論	デザインマネジメント 知的財産権論 機構学 スノーブラン	
地域・社会 連携系			地域協創演習 A インターンシップ A ボランティア実習 A	地域協創演習 B インターンシップ B ボランティア実習 B	地域協創演習 C	地域協創演習 D	
視覚デザイン 学科科目	視覚デザイン概論 視覚コンピュータ基礎演習	基礎造形実習Ⅱ（描写） 基礎造形実習Ⅱ（造形） 基礎造形実習Ⅱ（素材材） 基礎造形実習Ⅱ（デザイン） 基礎造形実習Ⅱ（複合造形） 視覚コンピュータⅠ	視覚デザイン特別講義 視覚デザイン基礎演習Ⅰ 視覚コンピュータⅡ 写真 描写表現 映像Ⅰ	視覚デザイン基礎演習Ⅱ Web デザイン タイポグラフィ 映像Ⅱ 描写表現 視覚デザイン論	伝達デザイン演習Ⅰ 表現デザイン演習Ⅰ ゼミⅠ サウンドデザイン	伝達デザイン演習Ⅱ 表現デザイン演習Ⅱ ゼミⅡ コマーシャル演習	卒業研究Ⅰ・Ⅱ （通年）

伝達デザイン演習Ⅰ・Ⅱ

伝達デザイン演習は、社会が抱える様々な問題を抽出し、デザインの力で解決するツールを企画・制作する授業です。私はこの授業で、配色や造形のみが重要なのではなく、アイデアやコンセプトを考えることもデザインをする上でとても重要であることを学びました。また、ものの本質を捉え情報を整理することで、デザインをする上での優先順位が変わることに気が付きました。

自分の考えたアイデアをどのような広告やパッケージ・Web・販売促進ツール・ディスプレイで、どのように展開したら効果的かを考えて制作することが必要であり、私自身もそこにやり甲斐を感じていました。



金井 日那 Hina Kanai

視覚デザイン学科4年
出身学校：伊勢崎清明高等学校（群馬県）

表現デザイン演習Ⅰ・Ⅱ

視覚デザイン領域における表現技法と技術を磨き、個々の持つ豊かな感性を活かして表現することを学びます。グラフィックデザインの知識や技術と感性を融合させ、視覚デザイン表現で提案し、社会と繋げて行くことを学んで行きます。その表現方法は、イラスト、写真、映像、デジタル等多岐にわたります。

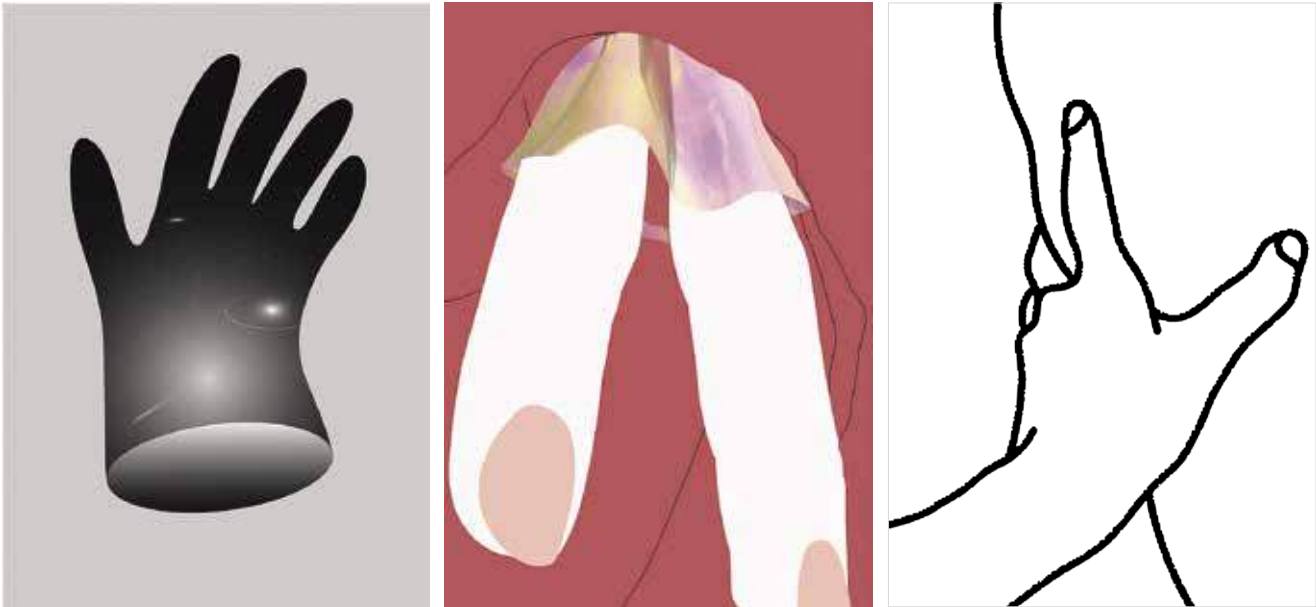
また、表現デザイン演習Ⅰの成果を表現デザイン演習Ⅱに繋げ、最終的にはその成果を個人の作品集にまとめ、発表をします。



鈴木 彩夏 Ayaka Suzuki

視覚デザイン学科4年
出身学校：米沢東高等学校（山形県）

学生の活動



「JAGDA 学生グランプリ 2018」で、優秀賞 4 名受賞！

公益社団法人「日本グラフィックデザイナー協会」(JAGDA) が主催した「JAGDA 学生グランプリ 2018」のテーマは「手」。ものを持つ・動かすという基本的な動作はもちろん、握手や拍手といった表現などさまざまな役割や意味を持つ「手」をテーマにポスターにして応募し、たくさんのお賞・入選を果たしました。

優秀賞：阿部 楓 galaxy (写真左)
桑原美帆 アト
高延美穂 SEXY! (写真中)
峯島綾美 soft (写真右)

他入選 23 名



「おいしい東北パッケージデザイン展 2018」で 2 作品が入賞！

東北地方の風土・歴史・文化から生み出された商品のパッケージを「デザイン」でさらに魅力を引き出す「おいしい東北パッケージデザイン展 2018」に応募し、2 名の入賞と 5 名の入選を果たしました。

学生優秀賞：石川美早紀「冷たいラーメン」
武田 優美「献上 小倉羊羹 薄造り」



第 15 回 AC ジャパン広告学生賞で
3 作品が優秀賞、1 作品が審査員特別賞を受賞！

AC ジャパン広告学生大賞のテレビ CM 部門で 3 作品が優秀賞を受賞しました。加えて新聞広告部門で 1 作品が審査員特別賞を受賞しました。現代社会が抱える問題を独自の視点で捉え、表現することでその問題を視聴者、読者に意識させるということを目指し制作しました。

【テレビ CM 部門】優秀賞：大塚桜子 「親の期待」
石井幹焼 「赤ずきんちゃんの疑問」
岩谷 駿 「高齢者ドライバー」

【新聞広告部門】審査員特別賞：細萱萌香 「それはすべて森でした」



「第 10 回 販促会議企画コンペティション」入賞

「電子ピアノといえば「ローランド」と思わせるようなアイデア」に音で描く体験型インスタレーションの企画で受賞しました。
協賛企業賞 (ローランド)：玉田 紗友里「Tone Painting」



「JIDF 学生文化デザイン賞」入賞

インターデザインフォーラム TOKYO 2018 VOL9 JIDF 学生文化デザイン賞ファイナリスト・プレゼンテーションで準グランプリを獲得。新潟・長岡での豪雪を受け、雪に対してネガティブになってしまった人たちのために制作した、新しい視点の提案をしました。

準グランプリ：桜井成美「積雪ショートケーキ」



五大学合同写真展 ^{まる}展

長岡造形大学×東京工芸大学×女子美術大学×多摩美術大学×中国伝媒大学による五大学合同写真展も 10 年目を迎えました。近年では各大学に巡回するだけでなく、キャノン品川オープンギャラリー、ソニーイメージングギャラリーでの展示も成功させました。各大学から互いに刺激を受け、学ぶことも多い展示になっています。

卒業研究



樋口 航一
「柏露酒造 越乃柏露桜鑑のラベルデザインとその展開」
ー日本酒ブランディングー



永田 紗和子
「Resolution」ー記憶の中の人物の顔を写真で表現するための研究ー



長岡 里穂
「poolside」ー動くグラフィックの研究ー



佐藤 由
「carton birdー紙容器の鳥刻ー」
ー飲料用紙容器を使ったアートの研究ー



吉田 壮太
「樹木蟹」ーペンによる細密描写の研究ー



小久保 綾介
「やわらかな楢円」ー木漏れ日を用いた映像表現ー



長谷川 文佳
「モノの周りにあるモノ」
ー対象物の認識に影響を与える協役的な情報についての研究ー



永井 樹里
「The spirit inside meー私の中の神様ー」ーポートレートの研究ー



北居 士龍
「バーチャルスターマイン・造形大学破壊活動全記録集・宇宙戦艦イスルギ」
ープロシージャル手法を利用したCG映像制作の研究ー



志村 亮
「INHERIT」ー個人で長尺のアニメーションを制作するための研究ー

卒業後は ...

視覚デザイン学科の卒業生は、様々なフィールドで活躍しています。

※卒業学科名は現在の学科に相当する科名を記載しています。



現在の仕事内容

大阪芸術大学アートサイエンス学科で、メディアアートやデジタルファブリケーション機器を使ったものづくりを教えています。また、個人の作家活動としてアート作品の制作やワークショップの企画運営をしたり、フリーランスのデザイナーとして科学館やイベントなどの展示物の制作を行なっています。

仕事のやりがい

やりたい事が分からず立ち止まっている学生と話して、ちょっとしたきっかけで興味を持って自分で考えたり手を動かし始めた時は、教員としてやりがいを感じます。また、そうした学生が成長して様々な展示やイベントで活動しているのを見るととても嬉しいです。

1
2
3
4

1. 色で遊ぶ体験展示「The Color」
2. ブラインド型照明器具「Bright Blind」
3. 磁石で繋がる積み木「Yeda」
4. 木が育った土地を彫った彫刻「GeoLog」

平原 真 Makoto Hirahara

大阪芸術大学 専任教員（准教授）

出身学校：三条東高等学校（新潟県）

卒業学科：視覚デザイン学科

受賞歴等：第6回文化庁メディア芸術祭審査員推薦作品、第10回文化庁メディア芸術祭審査員推薦作品



現在の仕事内容

ユーザーインタビューや行動観察分析を用いて、企業が次に行うべき打ち手や、ブランディングの方針などを決定する仕事です。ユーザー体験の設計をして、行動や感情をリファインする広義のデザインを行って、新規ウェブサービスの立ち上げや、今までにない価値を届ける仕事を行っています。

仕事のやりがい

携わった事業の売上が数十万円規模から数十億円規模に急成長するところを直に見ること。また、ユーザーとふれあいながら Co-Creation（共創）することで、直接価値が届く瞬間に立ち会えた時や「ありがとう」を言われることにやりがいを感じます。

金子 剛 Tsuyoshi Kaneko

(株)リブセンス 弁護士ドットコム

出身学校：糸魚川高等学校（新潟県）

卒業学科：視覚デザイン学科



現在の仕事内容

主に雑誌、CD ジャケット、カタログ、広告の撮影をしています。人物の撮影が多く、基本的には都内の撮影スタジオ等で撮影しますが、ライブやイベントの撮影を依頼されることもあります。会社に所属しているわけではないので、クライアントから発注があった時に撮影しています。

仕事のやりがい

もともと自分の好きだったものや興味のあることが仕事になることが多く、常に仕事は楽しいです。地方に行くと撮影することもあり、毎日違う場所で、様々な方と出会う機会をいただけるのもとても面白いと思います。

1
2

1. 麻倉もも、CD ジャケット
2. ファッションブランドのカタログ

堀内 彩香 Ayaka Horiuchi

フリーランスカメラマン

出身学校：三条高等学校（新潟県）

卒業学科：視覚デザイン学科



手で “描く”

“つくる”

を学ぶ



美術・工芸学科

Art and Craft

[対象となる主な分野]

絵画
版画
彫刻

彫金
鍛金
鋳金

ガラス

学べる分野

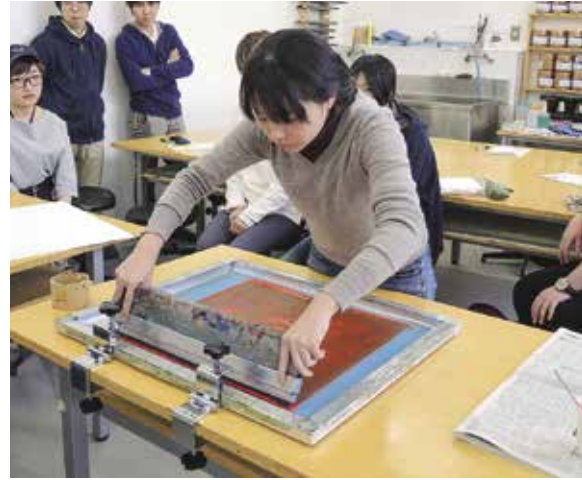
「美術表現」（絵画・版画・彫刻）と

「クラフトデザイン」（彫金・鍛金・鋳金・ガラス）を学びます。



絵画

絵を描くこと全般と、古典技法から今日的なイメージの表現まで、芸術領域における様々な媒体を各自の興味に応じて選択し、主体的に探求します。さらに表現の本質を理解し、社会における役割を捉え、卒業後の生き方の礎とすべく学内外での発表、展示などの活動にも取り組むことができます。



版画

版画は、複数印刷できる場所だけが価値ではありません。支持体やインクの素材がもつ、物質的特性を活かした作品制作も特徴の一つです。銅板やシルクの布を通し、思った通りの表現から少しずれるところに面白みがあると思います。



彫金

彫金^{たがね}は鑿という道具を用い「彫り」「打ち出し」「象嵌^{そうがん}」といった緻密な表現技法を継承してきた分野です。今日では先進的加工法や新素材による表現が加わりながら、伝統的作品からジュエリー、クラフト、アート作品と多岐にわたる表現が展開されています。



鍛金

鍛金では鍛起・絞り技法や鍛造技法などを主に学ぶことを目的としています。長岡市に隣接する燕市・三条市における「鍛起銅器」の技術は伝統工芸品にも指定されているものです。本領域では、これらの技法や知識に触れることで、多様な金属素材と技術を用いて自らの発想による作品制作を行う力を養います。



彫刻

彫刻の歴史、造形技術や表現手法を実践的に学ぶことはもちろん、自分の考えをもとに幾多ある素材・材料・手法の中でどのような表現を試み、自分以外の世界と通じていくのか、彫刻を主軸にもの・ことを捉え直し、問いかけを繰り返しながら制作を続けることで探っていきます。



鋳金

鋳金は原型を元に鋳型を造り、その鋳型に金属を熔解して流し、そして冷やし固めて鋳物にする技法です。本領域では蠟を用いて原型制作を行い、ブロンズや真鍮、銀など多彩な金属素材を溶かして作品制作を行います。



ガラス

暮らしを彩る器からアートまで、ガラスを使った幅広い表現を学びます。吹きガラス、切子、ガラス鋳造などの技法を経験する中で、自分と向き合い表現したいものを見つけるとともに、他者への視点も育みます。もろくてはかなく壊れやすいガラスだからこそ、人へのやさしさや、暮らしを豊かにする方法を考え、制作することを大切にしたいと考えるからです。また、エコの視点から注目されている、リサイクルガラス素材を使った作品づくりも行っています。

授業内容

専門分野を探究するだけでなく、「手でものをつくること」（造形）をベースに、知識や技術を全体的・横断的に培います。

1 年次は全学科で行う「基礎造形実習」で基礎的な力を養います。続いて2 年次前期の「美術・工芸基礎演習」では、各領域の基礎的な造形力や表現力を実材と技術を通して制作していきます。幅広いものづくりを経験する中で、素材の特性を知り、組み合わせ、造形する力を培います。

2 年次の後期に入ると自分の専門性を見極め、3 年次に向けてコース（美術表現コース、クラフトデザインコース）を検討します。

3 年次は選んだコースの演習やゼミに参加し、専門分野や領域の知識や技術をさらに高めます。ただ、他領域との境界がないのが本学科の利点。専門に捉われず自由に発想し、表現したいものに合った手段や素材を選び、作品づくりに励みます。



専門教育の流れ

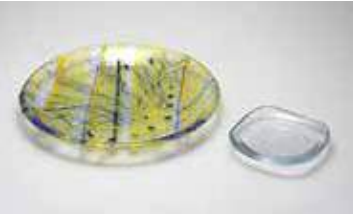
美術・工芸学科	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期・後期
教養科目	スポーツ 英語中級Ⅰ 英語中上級Ⅰ 英語オーラルコミュニケーションⅠ 英語オーラルコミュニケーションⅡ 英語オーラルコミュニケーションⅢ 英語オーラルコミュニケーションⅣ 英語オーラルコミュニケーションⅤ 英語オーラルコミュニケーションⅥ 論理学 統計学	保健体育講義 英語中級Ⅱ 英語中上級Ⅱ 英語オーラルコミュニケーションⅡ 英語オーラルコミュニケーションⅣ 英語オーラルコミュニケーションⅥ 英語オーラルコミュニケーションⅦ 情報リテラシー 基礎ゼミ	社会心理学 日本文化論 英語上級Ⅰ 現代社会論 社会起業	美術論 文化人類学 環境と社会 法学（日本国憲法） 地域文化論 科学技術論 英語上級Ⅱ キャリア計画実習Ⅰ	キャリア計画実習Ⅱ	哲学	
専門教育科目 〔学部共通〕	基礎造形実習Ⅰ（描写） 基礎造形実習Ⅰ（造形） 基礎造形実習Ⅰ（素形材） 基礎造形実習Ⅰ（デザイン） 基礎造形実習Ⅰ（複合造形） デザイン概論	色彩学					
クロス実習			プロダクト A 視覚 A 美術・工芸 A 建築・環境 A	プロダクト B 視覚 B 美術・工芸 B 建築・環境 B			
学科系	日本美術史 プロダクトデザイン概論 視覚デザイン概論	西洋美術史 形態デザイン論 人間工学 建築・環境デザイン概論	現代芸術論 美術解剖学 メディア概論 プロダクトデザイン特別講義 視覚デザイン特別講義 都市論 インテリア 空間安全論 文化財学概論 緑地環境計画	商品記号論 ユーザインタフェースデザイン論 マーケティング論 広告論 都市デザイン 居住論 建築史 建築・環境デザイン特別講義	デザイン感性工学 サインデザイン論 パッケージデザイン演習 博物館概論	デザインマネジメント 知的財産権論 機構学 スノーブラン	
地域・社会 連携系			地域協創演習 A インターンシップ A ボランティア実習 A	地域協創演習 B インターンシップ B ボランティア実習 B	地域協創演習 C	地域協創演習 D	
美術・工芸 学科科目	美術・工芸コンピュータ基礎演習	基礎造形実習Ⅱ（描写） 基礎造形実習Ⅱ（造形） 基礎造形実習Ⅱ（素形材） 基礎造形実習Ⅱ（デザイン） 美術・工芸概論 美術・工芸コンピュータ演習 プロダクトスケッチ実習Ⅰ	美術・工芸基礎演習Ⅰ（絵画） 美術・工芸基礎演習Ⅰ（彫刻） 美術・工芸基礎演習Ⅰ（工芸） 美術・工芸基礎演習Ⅰ（複合） 表示図法 プロダクトスケッチ実習Ⅱ プロダクト 3DCG 演習Ⅰ	美術・工芸特別講義 美術・工芸基礎演習Ⅱ ゼミⅠ 美術・工芸材料学 古美術研究 描写表現 生産技術論 プロダクト 3DCG 演習Ⅱ プロダクト CAD 演習	美術表現演習Ⅰ クラフトデザイン演習Ⅰ ゼミⅠ 美術工芸史 美術・工芸・デザイン分析	美術表現演習Ⅱ クラフトデザイン演習Ⅱ ゼミⅡ	卒業研究Ⅰ・Ⅱ （通年）

美術・工芸基礎演習

前半では3つの課題を通して、様々な素材や技法に触れながら、造形表現の基礎を学びます。今まで、自分の知らなかった表現方法に気づき、大きく視野が広がります。また、多くの素材や技法を扱うなかで、今後の作品制作のイメージづくりや、領域選択に役立ちました。

後半では、美術表現コースとクラフトデザインコースに分かれ、専門的な領域を深く学ぶことができます。

この演習を通し「なぜその形でなければならないのか」「どうして自分はここにこだわっているのか」といった疑問を時間をかけて考えることで、作品制作の中核になる感覚やセンスなど、自分だけの強い柱を養うことができます。



田上 韻 Hibiki Tagami

美術・工芸学科3年
出身学校：白河高等学校（福島県）

クラフトデザイン演習

前半では、吹きガラスの技術を学びます。最初に吹きガラスの基本的な技術を学び、その後、割型を使用したガラスの制作を行いました。吹きガラスでの制作はこの時が初めてで、最初は全くうまくいきませんでしたが、根気強く練習していく中で少しずつ上達していくのを実感することができました。

後半では、漆器の「写し」を三人一組のグループで制作します。この課題にはもともとある器と全く同じ形のものを作る難しさがあり苦戦しましたが、グループで協力し完成させることができました。また、この授業の中では原型を制作するために3Dプリンターによる造形についても学びました。

この授業を通し、ガラスをより深く学んだことで、自分のやりたいことを明確にすることができました。



知久 悠葵 Yuki Chiku

美術・工芸学科4年
出身学校：前橋東高等学校（群馬県）

学生の活動



サフラン酒本舗倉庫内に大量放置された
廃ガラス瓶及び漆器をリプロダクト

長岡市摂田屋地区に古くから存在する機那サフラン酒本舗倉庫内に大量放置された廃ガラス瓶や漆器を利用し環境啓発を含むワークショップの企画及びリプロダクト（アップサイクル）を行いました。学外でのイベント販売やワークショップ、シンポジウムでの発表等を通し、今後の新しい価値観や思想を能動的に積み上げる授業です。



第 103 回 二科展 彫刻部で入選
第 49 回 二科新潟展 彫刻部で新潟二科賞

【彫刻部】 入選 吉川裕俊 「わだち」(修士2年)



第 57 回長岡市美術展覧会
彫刻部門で受賞

【彫刻部門】
市長賞 大平 奈美「帰る場所」(3年次作品・写真)
長岡開府400年記念賞 井上陽向子「静寂」(3年)



第 73 回新潟県美術展覧会 2018
洋画・工芸・彫刻部門で受賞・入選

【彫刻部門】
奨励賞 吉川裕俊「ゆらめく」(修士1年次作品)
新潟日報美術振興賞 村山文佳「鯨といた日」(3年次作品)
新潟県文化振興財団賞 小池明璃「父と母、弟の器さん」(3年次作品・写真)
【工芸部門】
新潟県文化振興財団賞 椿竜之介「めざめ」(修士2年特別研究作品)
【洋画部門】
入選 水野 梓「葛藤」(2年次作品)



第 58 回日本クラフト展
クラフト NEXT

学生部門入選 小西舞衣
「おともだちーねこ・うさぎ・くま」
(ブローチ：七宝、銀、銅)



上野の森美術館大賞展 2019 入選

上野の森美術館大賞展は、個性豊かな可能性のある作家を助成する目的で行われる美術展覧会です。素材の違いや抽象・具象といった既成の尺度にとらわれず、幅広く作品を公募している中で学生が入選しました。
入選 小西英佑 「変身」 サイズ：F100 技法：油彩



2018 日本ジュエリー展
under26 部門入選

under26部門入選 小西舞衣「うたたね」
(ペンダント：七宝、銀、銅)



第29回 吉野工芸の里フェスタ
アート&クラフト in 御仏供杉 '18

奨励賞 小西舞衣「はるかすみ」
(ペンダント：七宝、銀、銅)

卒業研究



今村 玲奈（彫金）
「Color」－人がもつ「個性」をテーマにしたネックレスの制作－



佐藤 結花（版画）
「(2018.november.5pm.cloud)river」
－他人の物語と私の場所－



中島 若菜（ガラス）
「Sand shell」
－ガラス素材による時の流れの表現－



谷口 清（鍛金）
「匙録」－鍛金技法による真鍮素材を用いた匙の制作－



堀内 はるか（彫刻）
「記憶の箱庭」－記憶をもたらし表現について－



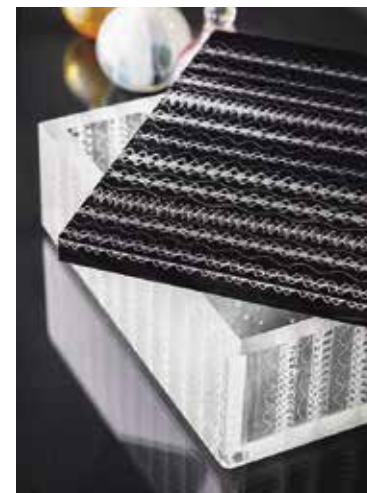
村山 文佳（彫刻）
「緑鯉－えにしごい－」－作品により変容する空間の研究（日常を意識する）－



傳田 みなみ（絵画）
「境界であり、自己」
－心理学における外向性・内向性に関わる絵画表現－



近藤 瑞希（彫金）
「春峽魚濤」
－片切彫りによる白描と付立法の研究－



中村 花菜子（ガラス）
「あなたへのことば」
－内包するものを美しく見せるガラス器の表現研究－



小川 彩香（鋳金）
「n + 1 人のかみさま」－鋳造技法による生物群の制作－

卒業後は ...

美術・工芸学科の卒業生は、様々なフィールドで活躍しています。

※卒業学科名は現在の学科に相当する科名を記載しています。



現在の仕事内容

【Graphic】
CI・VI / 広告デザイン / パッケージデザイン / エディトリアルデザインなど

【Illustration】
広告ビジュアル / 雑誌などの挿画

仕事のやりがい

在学中のコンピューター基礎演習以外にデザイナーの必須ソフトウェアである *Illustrator*、*InDesign* を社会人になるまでは、ほぼ触ることがなかったんです！でも、“表現してモノをつくる仕事”がしたくて、デザイナーを志望しました。先輩方が親身に相談に応じてくれ、今ではイラストを活かした仕事も頼まれるようになりました。これまで自己表現として描いてきた絵が、世の役に立っていることに感謝しています。

小林 萌子 Moeko Kobayashi

株式会社 Hikidashi

出身学校：長岡向陵高等学校（新潟県）
卒業学科：美術・工芸学科



現在の仕事内容

主にイベント向けショーモデルやデザイン検討用の試作モデルの制作をしています。現在は四輪車のインテリアパーツや二輪車のシートなどを作る縫製作業の技術習得をメインに従事しています。

仕事のやりがい

仕事を1 から 10 まで自分に任せてもらえた時や、その工程の中で新しい技術を体得した時に達成感を感じます。技術力向上と自分の成長のためなら何でもやってみよう！という気持ちをもって日々仕事に取り組んでいます。



1

2

1. コンセプトバイクの制作作業中。
2. ミシンを使った縫製作業。車・バイクのシートからカードケース等の小物まで丁寧に制作します。

齋藤 絵莉 Eri Saito

株式会社 フィアロコーポレーション

出身学校：北豊島高等学校（東京都）
卒業学科：美術・工芸学科
受賞歴等：平成26年 長岡市美術展覧会 彫刻部門 / 新潟日報美術振興賞



現在の仕事内容

地域協創課という部署で、地域連携や生涯学習に関わる事業を担当しています。大きなものでは、市民工房やこどもものづくり大学校の運営などです。その他、市民オープンキャンパスや、亀倉雄策賞受賞記念展、生涯学習関係の展覧会など、地域の方と関わる機会の多い仕事に携わっています。

仕事のやりがい

現在担当しているものは在学時代から関わってきた事業が多く、メイン担当として携わることができてとても嬉しく思います。また、地域の方や受講生、先生方、学生など、様々な方の協力があってこそその仕事ばかりなので、たくさんの方と一緒に事業を作り上げていけること、また、楽しんで参加してもらえることを、本当に嬉しく思っています。

1

2

1. 市民工房募集要項：講座計画や運営を担当しています。
2. こどもものづくり大学校の授業の様子：運営全般とクラス担任をしています。

坂井 友美 Tomomi Sakai

長岡造形大学

出身学校：三条高等学校（新潟県）
卒業学科：美術・工芸学科



人々を取り巻く

“空間”の

デザインを学ぶ



建築・環境デザイン学科

Architecture and Environmental Design

[対象となる主な分野]

建築
都市計画・まちづくり
インテリアデザイン

ディスプレイデザイン
ランドスケープデザイン
文化財建造物保存

学べる分野

建築・環境デザイン学科は、

建築、都市計画・まちづくり、インテリアデザイン、

ディスプレイデザイン、ランドスケープデザイン、

文化財建造物保存を学ぶ学科です。



建築

住宅や公共施設、店舗や大規模な商業施設など、様々な建築物のデザインや意匠、建築計画、構造計画について学びます。建築と環境を学べる学科という特性を活かし、建物単体で捉えるのではなく、周辺環境を見極め、ランドスケープデザインまで含めた「環境建築」を考えます。



都市計画・まちづくり

現存する都市やまちを良くしたり、空洞化が進むまちに人を集め、賑わいを取り戻すための方法を学びます。一方、地震国日本にとって重要な都市防災もテーマです。逃げ込む場所となる防災公園を地域の活性化に活かすなど、ハード、ソフト両面の学びを深めます。



インテリアデザイン

住宅やオフィスのようなプライベートインテリアから、商業施設や文化施設のようなパブリックインテリアまで、幅広く学びます。考えをコンセプトに落とし込み、プレゼンテーションする力を実践的に養います。



ディスプレイデザイン

ディスプレイの目的は「情報をいかに伝達するか」。ショーウィンドウや博物館などに対象物を置く際の、効果的な配置や照明法などを学びます。考えをコンセプトに落とし込み、プレゼンテーションする力を実践的に養います。



ランドスケープデザイン

建物と敷地の関係性を考えながらデザインすることを学びます。ベースになるのは、樹木や草、石、鳥や虫、生態系と自然を形成するものへの理解。キャンパス内にある、「自然風景式庭園」やビオトープをはじめ、信濃川や近隣の里山など、身近にあふれる豊かな自然は教材です。土地の性格を読み解きながら、コンセプトを組み立てます。ランドスケープの学びは、風景をデザインすることであり、建築デザインの幅や奥行きを広げるものです。



文化財建造物保存

歴史的な建物の保存や活用について学んで行きます。まちなかにたたずむ建物などを調査して、価値を判断して文化財指定へ導きますが、対象は身近にある築50年を経た民家、町家、洋館にも及びます。歴史的建造物の修理現場を見学するとともに、実際の建物を調査し、改修案を考えます。古民家の再生、リノベーション、歴史的な町並みの保存・活用など領域は広く、まちづくりやインテリアデザインなど、他分野と連動させた学び方もできます。

授業内容

学生たちが様々な賞に恵まれるのは、まず徹底的にデザインに比重を置いているからです。

エキサイティングな演習により、

建築・環境における

美しいデザイン、斬新なデザイン、伝統的なデザインを学びます。

全学科共通の「基礎造形実習」を土台とし、手描きの製図、CADの製図を修得し、設計演習に応用します。1年次が終わる頃には、プロも驚くような設計表現を身に付けることができます。

1年次の後期から2年次の後期までで、全員が、建築・インテリア・都市計画・ランドスケープ・文化財建造物の具体的な設計課題を経験します。その結果、いろいろな環境空間を自分たちで考えられるようになり、プレゼンテーション力も向上し、自信がつけます。

3年次からは、「建築・インテリアコース」と「環境計画・保存コース」に分かれ、よりレベルアップした分析力、設計力、論考力を身に付けます。

どちらのコースに進んでも、所定の単位を取れば一級建築士受験資格が得られます。



専門教育の流れ

建築・環境 デザイン学科	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期・後期
教養科目	スポーツ 英語中級Ⅰ 英語中上級Ⅰ 英語オーラルコミュニケーションⅠ 英語オーラルコミュニケーションⅢ 英語オーラルコミュニケーションⅤ 英語オーラルコミュニケーションⅦ 論理学 統計学	保健体育講義 英語中級Ⅱ 英語中上級Ⅱ 英語オーラルコミュニケーションⅡ 英語オーラルコミュニケーションⅣ 英語オーラルコミュニケーションⅥ 英語オーラルコミュニケーションⅧ 情報リテラシー 基礎ゼミ	社会心理学 日本文化論 英語上級Ⅰ 現代社会論 社会起業	美術論 文化人類学 環境と社会 法学（日本国憲法） 地域文化論 科学技術論 英語上級Ⅱ キャリア計画実習Ⅰ	キャリア計画実習Ⅱ	哲学	
専門教育科目 〔学部共通〕	基礎造形実習Ⅰ（描写） 基礎造形実習Ⅰ（造形） 基礎造形実習Ⅰ（素材） 基礎造形実習Ⅰ（デザイン） 基礎造形実習Ⅰ（複合造形） デザイン概論	色彩学					
クロス実習			プロダクト A 視覚 A 美術・工芸 A 建築・環境 A	プロダクト B 視覚 B 美術・工芸 B 建築・環境 B			
学科系	日本美術史 プロダクトデザイン概論 視覚デザイン概論	西洋美術史 形態デザイン論 美術・工芸概論 人間工学	現代芸術論 美術解剖学 メディア概論 プロダクトデザイン特別講義 視覚デザイン特別講義 都市論 インテリア 空間安全論 文化財学概論 緑地環境計画	美術・工芸特別講義 商品記号論 ユーザインタフェースデザイン論 マーケティング論 広告論 都市デザイン 居住論 建築史	デザイン感性工学 サインデザイン論 パッケージデザイン演習 博物館概論	デザインマネジメント 知的財産権論 機構学 スノーブラン	
地域・社会 連携系			地域協創演習 A インターンシップ A ボランティア実習 A	地域協創演習 B インターンシップ B ボランティア実習 B	地域協創演習 C	地域協創演習 D	
建築・環境 デザイン学科 科目	基礎数学 製図実習 建築・環境コンピュータ基礎演習	基礎造形実習Ⅱ（描写） 基礎造形実習Ⅱ（造形） 基礎造形実習Ⅱ（素材） 基礎造形実習Ⅱ（デザイン） 建築・環境デザイン概論 建築・環境デザイン演習Ⅰ 建築構法 建築・環境 CAD 実習	建築・環境デザイン演習Ⅱ 建築材料実験 建築計画Ⅰ 建築・環境 CG 実習Ⅰ 都市計画 測量学実習 住宅リフォーム論	建築・環境デザイン演習Ⅲ 構造力学Ⅰ 建築環境工学 建築材料 建築構造 建築計画Ⅱ 緑地環境設計 建築・環境 CG 実習Ⅱ 建築・環境デザイン特別講義	構造力学Ⅱ 建築設備 建築設計 エコロジカルプランニング 建築法規 建築・インテリア演習Ⅰ 環境計画・保存演習Ⅰ ゼミⅠ	建築施工 コミュニティデザイン 建築・インテリア演習Ⅱ 環境計画・保存演習Ⅱ ゼミⅡ	卒業研究Ⅰ・Ⅱ （通年）

環境計画・保存演習Ⅰ

この授業では、文化財建造物保存コースと都市計画コースとに分かれて演習を行います。双方ともまちづくりに深く関わる分野のため、ソフト・ハードの両面から提案を行い、またはコース合同で課題に取り組みます。

保存コースでは、文化財建造物またはそれを有する地域を対象に、保存・活用について学んでいきます。受け継がれてきた建築、街並みの価値ある姿を、持続的に活用し、活用に耐える保存を行うためです。多岐にわたる建築に対して、その活用の形は様々ではありません。深く知ることで見えてくる魅力を現代に適した活用を考察する、クリエイティブティ溢れる演習です。



雁木通りの活用。雁木を用いたポケットパークの整備。



模型制作。藤井厚二・聡竹居



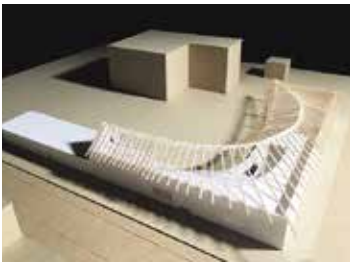
今川 智加 Chika Imagawa

建築・環境デザイン学科4年
出身学校：高岡工芸高等学校（富山県）

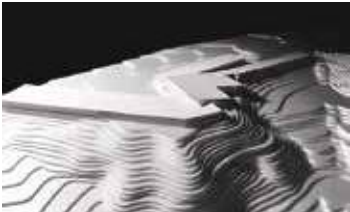
建築・インテリア演習Ⅰ

「キッズ・ミュージアム」という課題では、幼稚園・ギャラリー・住宅用途で使用する建築物を設計します。学生自身が園長となり、敷地選定を行い、設計からプレゼンまでの過程を学びます。私はRhincerosを用いて、高度な木架構に挑戦しました。

「エコ・ヴィレッジ」という課題では、他の学生が設計を行った里山のランドスケープ内に、その学生の意図を酌み取りながら、温浴施設・高層住宅等を設計します。私は敷地の微妙な傾斜を読み取り、里山と建築の調和を目指しました。これら2課題では実施設計を行います。就活の際には「3年生で実施図面を描く大学は見たことがない」と嬉しい評価をいただきました。



キッズ・ミュージアム



エコ・ヴィレッジ



東 篤志 Atsushi Higashi

建築・環境デザイン学科4年
出身学校：石川工業高等専門学校（石川県）

学生の活動



摂田屋プロジェクト

醸造の町で、空襲から焼け残った長岡市の摂田屋地区の町おこしプロジェクトです。
醸造関係の蔵と住宅が混在する地区で、観光ポテンシャルがあるのですが知名度はあまり高くありません。そこで、国登録有形文化財7棟を中心に、日本酒・醤油・味噌などを製造・販売する蔵や歴史的空間を観光客が周遊する仕組みを提案し、様々な企画を実施しました。



建築再生展に出展

東京国際展示場（東京ビッグサイト）にて2018年5月～6月に開催された、第23回R&R建築再生展に、長岡造形大学の卒業作品を展示しました。その他にも日本建築学会・近代建築誌・レモン画翠などが主催する卒業作品展にも出展しています。また日本建築家協会卒研コンクールでは多くの学生作品が受賞しています。



ハワイ大学建築学部との交流活動

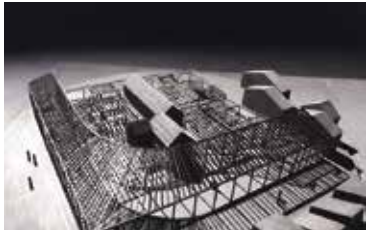
ハワイ大学建築学部との交流で、2017年に6名、2018年にも5名、2019年には10名のハワイ大学の学生が来学し、NIDの学生とPeace Memorialをテーマに共同で作品を制作しました。その後、NIDの学生もホノルルに行き、同様の制作をしました。ハワイ大学の引率教員シェラルタ准教授による興味深い講演もありました。



越後みしま竹あかり街道

旧三島町の古い街道約800mに、竹灯籠や竹と布を使った立体造形、廃ガラスを使った行灯などを展示し、古い街並みと竹あかりが調和した幻想的な光景を作り出し、長岡市を代表するイベントとして発展してきました。地域協創演習の授業に加えボランティアも多数参加し、地元の人々と協働で行っています。企画から竹の伐採、制作、運営まで、一つのイベントを総合的に学修する場ともなっています。

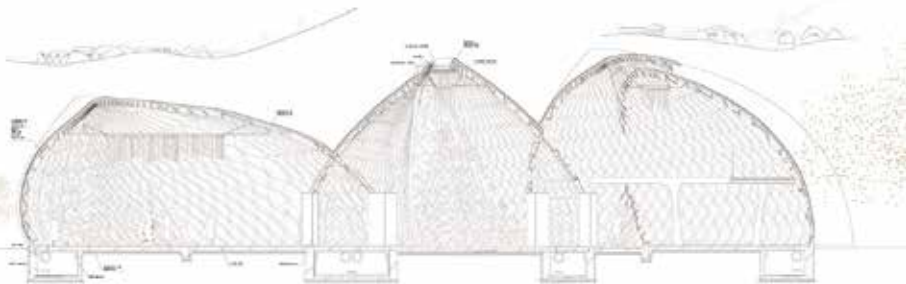
卒業研究



遠藤 瞳

空間のあわいに、－水のまち郡上八幡におけるクリッピング手法を用いた余白空間の研究－

私の本当にやりたいこと、つねに思っていること。それは、用途のない豊かさの度合いが上がる空間「余白空間」。過去の自分の作品を振り返ることで気づいた、無意識に共通しているコンセプトだった。その延長に、卒業設計では意識的に「余白空間を内包する建築」を設計したいと思った。それを分かりやすくリアルに提示すべく、岐阜県郡上八幡で、適応実験的なトライアルを試みた。郡上八幡は、山間の平地に瓦屋根がぎっしりとつまった水のまち、しかしこの場所につかわしくない建物によって、建築群として魅力ある町並みの美しい景観が失われつつある。その密集した町並みに「クリッピング（くりぬき）」を試みる。クリッピングした場所に「余白空間を内包する建築」を5つのケーススタディとして提示した。



安達 七菜子

みめよいの地に生きる －「講」によって色づく京丹後野間の集落群景－

みめよいの地、京丹後野間で人・文化の繋がり の場所として「講」は開かれる。女性だけの場づくりとして、限界集落のこの地に設計した新たな建築は「つぼみ」既存の家々と新しい建築「つぼみ」の入り混じる集落群景は、女性たちの日々を色づけていく。過ごし、住まい、心を養い、潤わす。そして、女性たちによって集落は息を吹き返す。「講」で集落を知り、共に育てていく。生きることをデザインする。これは、私の人生設計。

笹嶋 志のぶ

生々流転－水がつくった地域の形－

冬、空気が澄みわたる瞬間に、水平線を漂う漂々しい山肌が姿を現わす。自然と背筋をシャンとさせるこの原風景は、「富山の水に関する物語」をつくらせた。山々に降り注ぐ雪と雨が、町を潤しながら富山県射水市 内川（富山湾）に流れ着く。つまり山から海へと循環してゆく水が、姿・形を変えながら人々に関与していく風景こそ、「水がつくった形」であるとみた。この地域には水を共通項とした漁業と曳山祭りが根付いている。衰退しつつある現状を受け、まちの魅力を伝え続けていく「町ぐるみの建築」を提案する。－持続可能なまちのこれからとは。それは水と共に生きる人々の心構えと、まちの残し方がミソなのである。



片桐 まどか

長生橋の歴史や価値・今後の活用に関する研究

長生橋は、長岡の人々に長きにわたり愛されている長岡市の構造物だ。しかし、県外出身の私には長生橋の魅力や価値が分からなかった。その魅力や価値を知りたいと思ったことがきっかけで、長生橋を対象にその価値について調査研究を行いまとめた。具体的には、歴史的価値・希少的価値・意匠的価値・景観的価値の4つである。それをもとに今後の長生橋をどのように活用していくべきかを考察した。



佐藤 彩乃

直江津祇園祭における屋台の造形について

私が本研究に至ったのは、単純に直江津祇園祭が好きだったからである。夏になれば祇園の季節だと町に活気が溢れ、幼い頃は夏休みになるのが楽しみだった。そんな直江津祇園祭の中でも存在感が大きいのが屋台だ。昔から馴染みがあり、それが当たり前だと思っていた屋台だが、他の祭を知る機会が増えたと、ある疑問が芽生えた。何故、直江津の屋台は舟の形なのか、いつからこの様な姿なのかと。全国の祭を見ても全てに特徴があり、同じものなどは無いが、十数台もの舟形の屋台は直江津の他には見当たらなかった。それがどうしたことなのか、どんな理由があるのか研究を行った。



田島 誉士幸

美濃和紙で人々を包み込みたい。

岐阜県美濃市で生産される美濃和紙は、近年、職人の高齢化や、後継者不足などが問題となっている。美濃の伝統的な記憶を、場としてしるし、つながれていくような建築。そんな提案ができないだろうか。直線的な鉄骨フレームによる建築。その内部に、側面を美濃和紙で仕上げた、有機的な木造建築を「入れ子」にし、それを「紙の洞」と名付けた。二つは、対立する建築様式でありながらも、奇妙な共存を果たしている。紙の洞は、膨らんだり、窄まったり、捻れたりした歪な円環構造。その歪さによる、独特な陰や光が、和紙を介して内部にもたらされる。まるで、時の流れと共にゆっくりと呼吸しているように。「紙の洞」は、鉄骨建築とさまざまな形で入り組み合う。そこで行われる多様な活動の傍に現れ、人々を包みこむ。包み込まれた人は、美濃和紙の空間体験に何を感じ、また別の人へ、どう伝えるのだろうか。

卒業後は ...

建築・環境デザイン学科の卒業生は、様々なフィールドで活躍しています。

※卒業学科名は現在の学科に相当する科名を記載しています。



現在の仕事内容

現在、住宅・建築事業本部の営業責任者を任されており、営業担当者の業績管理、商談同席など、営業活動全般を統括しています。都内を管轄しているので、狭小敷地に建つ住宅から大規模な建築物まで、多種多様な建物に囲まれて仕事をしています。

仕事のやりがい

住宅営業、商品開発、広告宣伝などの部署を経験してきたので、自分が企画開発した商品やカタログが商談に活用されているときや、お客様がその商品を採用し、とても満足されている姿に触れたときに喜びを感じます。

大畑 裕一 Hirokazu Ohata

住友林業株式会社

出身学校：金沢西高等学校（石川県）
卒業学科：建築・環境デザイン学科
受賞歴等：2015年度グッドデザイン賞



現在の仕事内容

商業店舗の設計・施工に主軸をおいた業務に従事しています。現在行なっている案件は、日本茶をメイン商材としたカフェ・薪窯ピザを提供するイタリアン料理店を手がけています。

仕事のやりがい

担当させていただいたお店が、軌道に乗り順調に運営していることに、やりがいを感じます。

村井 久秋 Hisaaki Murai

株式会社サンテン・コーポレーション

出身学校：石川県立工業高等学校（石川県）
卒業学科：建築・環境デザイン学科
受賞歴等：いしかわインテリアデザイン賞



現在の仕事内容

躯体図、サッシ図、建具図、木軸図、EV図、OB図、タイル割図等の施工図や収まり図をチェックし、手配や取り付け確認等の工程管理・出来形確認を行っています。

仕事のやりがい

現場所長の立場で現場管理していますが、工程遅れもなく、図面通りの収まりで、問題なく建物を完成させた時にやりがいを感じます。

山田 真之 Masayuki Yamada

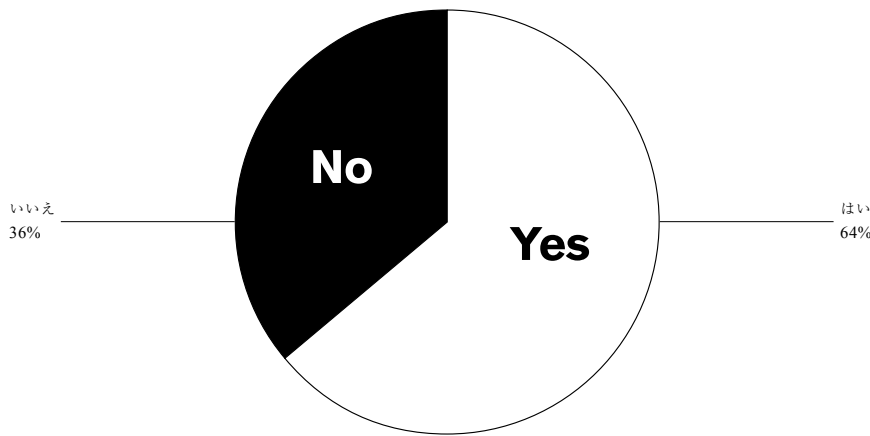
高松建設株式会社

出身学校：日本文理高等学校（新潟県）
卒業学科：建築・環境デザイン学科
受賞歴等：安全優秀現場



Q. 学生団体（部・サークル）に入っていますか？

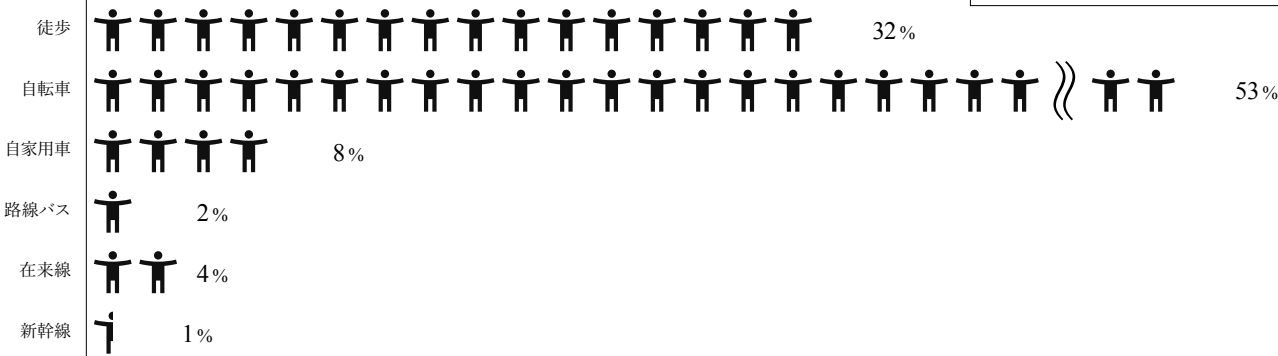
部・サークルの
ことについて



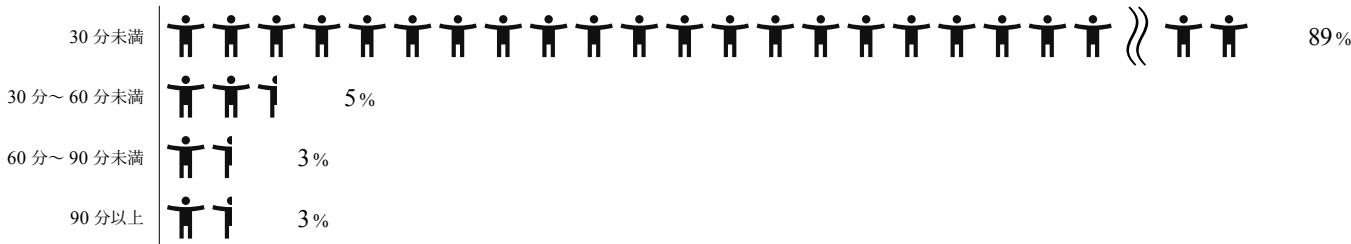
学生団体（部・サークル）の種類については 64 ページへ

Q. 主な通学手段は？

通学の
ことについて



Q. 通学の所要時間は？



キャンパスライフ レポート その3

高校は普通科、画塾に通った経験もなし。
不安だらけで入った大学でしたが、
先生方や友達の支えのおかげで
今ではおなかをかかえて笑える毎日を過ごしています。



キャンパスライフ レポート その4

趣味は、ゲストハウスに泊まり、知らない土地を
歩き回りつつ渋いビルを探すことです。
大学2年時にシェアハウスに住み始めたことをきっかけとして、
人と人が集まる場作りに興味を持ちました。
現在はシェアハウスにレンタルスペースが併設した
「スズランド」を運営しています。



友人と運営しているスズランドで
シャッターペイントを行う前の準備中の様子



長岡駅付近にあるシェアオフィスにて、
自身で設計した屋台を組み立てている
際の様子



星野 環 Tamaki Hoshino

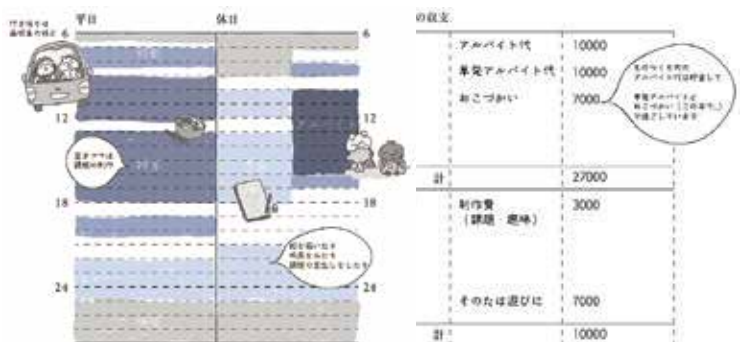
学 科：美術・工芸学科3年
出身学校：巻高等学校（新潟県）
サークル：No Wall Digger（アカベラ）

アルバイト

こどもものづくり大学のスタッフ

将来の目標

ジュエリー制作に関わる仕事



大村 萌音 Mone Omura

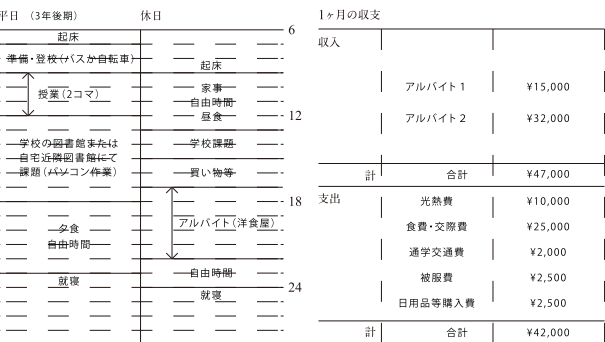
学 科：建築・環境デザイン学科4年
出身学校：米子東高等学校（鳥取県）
サークル：大学祭実行委員会

アルバイト

洋食店・中華料理店

将来の目標

建物やイベント、人の思いを動かすことを
通して街に磁力や魅力を持たせること





クラブハウス

クラブハウスの中に部室があります。
ミーティングやおしゃべりをするなど、
サークル活動の中心です。

部室以外に防音スタジオもあります。



NIDサイクリングサークル
自転車の種類を問わず、みんなで楽しく
サイクリングしよう！というゆる〜い
サークルです。自転車を趣味にしている
人、自転車が好きなら入るしかない！
自転車で乗って風を感じよう！

学生団体（部・サークルなど）



学生会
学生の充実したキャンパスライフ創造の
ため、日々活動しています。行事や企画
を一から“作り上げる”ことは大変です
が、成し遂げたときの充実感と喜びは、
何にも変えることができません。ぜひ私
たちと大学をデザインしませんか？



卒業アルバム編集委員会
自分たちで卒業アルバムを制作してい
ます。デザイン、撮影を一から行い、ア
ルバムとして形に残すのは、とてもうれ
しい思い出になります。また、みんな
でカメラの技術を勉強したり撮影に出
かけたり、キャンプやBBQなども行
います。



大学祭実行委員会
大学祭の企画運営をする委員会です。
学生はもちろん、ご来場の方々や地
域のみなさんにも楽しんでいただける
ような大学祭をつくるのが目標です。
先輩からいろいろな技術が学べます。
一緒に大学祭をデザインしましょう！



バスケットボールサークル
「楽しむ」をモットーに、週2回NID
ホールで活動しています。経験者だけ
を求めているわけではなく初心者も
大歓迎です！優しく個性的な先輩が
みなさんを待っています。一緒に充
実した大学生活を送りましょう！



バレーボールサークル
毎週金曜日に日頃の疲れ、ストレスを
発散しませんか。楽しむことを目的
に、未経験者中心にワイワイ活動し
ています。のほほんとしたバレーが
したい人人大歓迎です。



DREAM SCREEN [デジタル作品]
デジタル作品の制作・講評をしてい
ます。作品は毎月学内で展示を行っ
ています。大学に入ってから、初め
てペンタブを使う人も多く所属して
いますので初心者・経験者関係なく
部員募集中です！



arc. [建築]
arc.（アーク）は、建築サークルで
す。“GLOCAL × ARCHITECTURE ×
FUN”をコンセプトに学生交流、地
域交流などの幅広い視野でのデザ
インの良さを発信していく活動を行
っています。



バドミントン部
アットホームな雰囲気、初心者から
経験者まで楽しく活動しています。
大会を目指して練習し、昨年は表
彰された部員もいます。少しでも
気になったら、バドミントン部
を覗きにきてください。



NID総合音楽会 [軽音楽]
バンド活動を中心に、大学祭やイ
ベントなどに参加します。初心者
から経験者まで音楽が好きな人
なら大歓迎！ 愉快的先輩たち
と一緒に大学生活を充実させたい
と思うなら迷わず“総音”へ！



吹奏楽部 甘楽 [吹奏楽]
吹奏楽好きの学生が集まってい
ます。全員での演奏の他にアン
サンブルでの演奏も行ってい
ます。他大学の学生との合同
演奏も楽しむことができます。
ゆる〜い雰囲気なので、初心
者の方も歓迎です。



merceria [手芸]
手芸サークル「merceria（メルセ
リア）」です。制作した作品の学
内展示、大学祭での販売などを
行なっています。手芸が好き、
ものづくりが好きという方、ま
ったりとした空間で楽しく制作
活動してみませんか？



クリエイティブクラブ [マンガ]
週1回、アナログ・デジタルでイ
ラストやマンガを描いています。
年2回、部誌を発行して新潟県
内のイベントで配布しています。
アットホームな部活です。



演劇部 平成ぼこ
毎週火曜日に活動しています。年
に4回の定期公演のほか、ユニ
ットによる活動も積極的に行な
っています。部員の大人数が演
劇未経験者！初心者大歓迎！
楽しく真剣にワイワイやってい
ます。ぼこメンと大学生活エン
ジョイしましょう！！



COSMONAUT [天文]
天気の良い日に仲間とぼんやり
星を眺めませんか？海や山に
星を見に行く学外活動もあり
ます。詳しくなくても、星を
眺めることが好きな人、星の
写真を撮りたい人など大歓迎
です。



美術サークル
作品の制作活動をしています。
内容は人によって絵画、立体、
PCを使った作品など様々です。
サークル内での活動を通して
周りから刺激を受けることで、
一層良い作品の制作を目指して
います。



排球サークル [バレーボール]
土日を中心に活動しています。
レシーブやサーブなどの基本
的な練習から、紅白戦や他大
学との合同練習なども行いま
す。やる気のある方、楽しく
バレーをしたい方、一緒に青春
の汗を流しましょう！



STRAY CHILDREN [映像]
映像制作を自由参加で行ってい
るサークルです。絵コンテ、撮
影、編集作業をしています。
初心者も先輩の補助に入りなが
ら学んでいくことができます。
とにかく映画が大好きという
方、大募集です。



器皿工房 [陶芸]
お皿、小物、置物、何でも作
る陶芸サークルです。大学祭
などで展示・販売を行っています。
「陶芸に興味がある」「体験
してみたい」という初心者
の方も大歓迎です。自由に
陶芸を楽しみましょう！



N.T.C（長岡トランスポート
ーションクラブ）
N.T.Cでは、乗り物のデザ
インに興味のある学生が
集まり、日々カースケッチ
やクレイモデルの制作に
励んでいます。他にも車
のイベントに足を運ん
だり、モビリティ
を制作したりしてい
ます。



輪太鼓衆輪太鼓舞 [和太鼓]
「輪になって太鼓を叩こう！」
をコンセプトに日々練習に
打ち込んでいます。新
潟県内各地のイベン
トやお祭りに参加
しています。「ちよ
いさ！」というかけ
声とともに楽しく
太鼓を叩きましょう。



No Wall Digger [ダンス]
ダンス・DJ・アカベラを主
に活動するエンター
テイナー集団です。
どのジャンルも、メン
バーはほとんど初
心者からのスタート
です。先輩が優しく
教えてくれます。
もちろん経験者
も大歓迎！一度の
ぞきにきてくださ
い。



サッカー・フットサルサークル
サッカー経験者
はもちろん、初
心者も一緒にサ
ッカー・フット
サルをしています。
スポーツ好きな
人サッカー好き
な人、初心者
も経験者も大
歓迎です！！



紙漉きサークル
小国和紙生産組
合の協力のもと、
本格的和紙を作
作することができます。
大学祭での展
示および小物販
売や小国での合
宿など、イベン
トも盛りだく
さんです。和紙
に興味のある
方は大歓迎
です！



テニスサークル
硬式・軟式テ
ニス合同のテ
ニスサークル
です。初心者
、経験者、学
年関係なく
楽しく活動
しています。
完璧パーベ
キパーフェ
クトなキャン
パスライフ
と一緒に送
ろう！！

NID Campus

コレクションのように集められた名作家具や、
四季折々の表情を見せるランドスケープは
学生たちの創作意欲を常に刺激します。



デッサン室

新入生はここから学びをスタートする。
主に基礎造形実習で使用。天井を高くす
ることにより、空間に広がりを持たせ、
また壁面に沿って展示用レールも配置さ
れている。



図書館

デザイン・アート関連図書を中心に蔵書
数約 76,000 冊。また、AV ブースも設置。



なつせん
捺染工房

布に型版を用いて色糊（糊に染料を加え
たもの）で連続模様を染めつける専用の
工房。幅 1.3m × 長さ 9m の捺染台 2 基
を完備。



撮影スタジオ

背景紙、スカイライト用昇降ボタン、大
型照明機材、コンピュータ（Mac）、プ
リント、デジタル一眼、中判デジタルカ
メラ、ビデオカメラ等を完備。



1 年生アトリエ

主に基礎造形実習で使用される 1 年生専
用のアトリエ。授業時間以外でも利用で
き、1 年生同士の情報交換の場としても
活用されている。



レストラン

2 層吹き抜けで、開放感あふれるレスト
ラン。庭園から東山の景観をスクリーン
のように見せる全面ガラス張り壁面が、
景色の美しさを一層引き立てる。



402 プロダクトデザインアトリエ

ウェア、バッグ、帽子など、主にファッ
ション関係を学ぶ学生たちの制作の場と
して利用されている。



NID ホール

テニスコートあるいはバスケットボール
コート 1 面が取れる広さを持ち、サーク
ル活動や各種イベントなどで使用される。



ギャラリー

授業作品やサークル等の作品展示空間。
普段はテーブルやイス、ピアノが設置さ
れ、学生の休憩スペースとしても使用さ
れる。



ガラス工房

ガラス工芸に必要な宙吹き・キルンワ
ーク・ランプワーク・コールドワーク等
の機材を完備。



ちゅうきん ちゅうどう
鋳金鋳造工房

石膏の型に溶かした金属を流し込んで形
をつくる「鋳金」の専用工房。100kg 可
傾式溶解炉やガス窯炉、ホイストクレ
ーン等を完備。



彫金工房

彫金やジュエリー制作を行うための作業
環境と幅広い機器・工具類を完備。また
伝統的な鍍金を行うための金箔装置も備
えている。



彫刻アトリエ

主に塑造と木彫を専門的に学べる設備と
道具が充実。大型作品の制作にも対応で
きるほか、様々な表現方法に合わせ、柔
軟に対応できる空間が用意されている。



たん きん ついき
鍛金・鋳起工房

金属をたたき延ばして成形する「鍛金」
の専用工房。80 種類以上の当て金や、
熱加工のためのガスバーナー台等を完備。



建築・環境デザインアトリエ

建築・環境デザイン学科の学生の制作ス
ペース。アトリエ中央の本造螺旋階段は
支柱がない構造で、本学卒業生が設計。



NID の
周辺施設



新潟県立近代美術館

緑豊かな千秋が原ふるさとの森に位置す
る美術館。日本の近代美術の流れを見通
せる作品や 19 世紀の西洋美術など多くの
名品を収蔵。コレクション展の他、幅広
いジャンルの企画展を開催しています。



長岡リリックホール

コンサートホールとシアター、10 室の練
習スタジオを備えた芸術・文化の拠点。地
域に根付いた文化活動の「創造の場」「発
表の場」として、長岡の特性を生かした
さまざまなイベントが開催されています。



リバーサイド千秋

リバーサイド千秋・アビタ長岡店と 120
余りの専門店からなる大型ショッピング
センター。長岡市役所のサービスセン
ターや郵便局など、暮らしに役立つ施設
も多数。

学生サポート

経済的サポート

優秀学生表彰

優秀な学業成績を修めた学生を表彰し、報奨金を贈呈します。前年度1年間の学業成績が評価の対象となります。



日本学生支援機構奨学金

(日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/>)
日本学生支援機構が実施する奨学金を紹介しています。奨学金には、NID入学後に申し込む学採用と、入学前に申し込む予約採用があります。予約採用については在籍する高校の先生に問い合わせてください。

[公立大学]

- (1) 第一種(無利子)奨学金
自宅通学者
最高月額45,000円
(30,000円・20,000円)
自宅外通学者
最高月額51,000円
(40,000円・30,000円・20,000円)
- (2) 第二種(有利子)奨学金
20,000円～120,000円の中から選択(10,000円単位)
※在学採用については入学後に説明会を開催します。

授業料等免除

経済的理由により修学が困難で、人物および学業成績がともに優秀である学生に対し、本人の申請に基づき、予算の範囲内で授業料等の年額の半額を免除します。※8月に募集を開始します。

国際交流事業支援奨学金

本学が外国の大学等と締結した交流協定に基づく交流事業(またはそれと同等と学長が認める機会)に参加するため、海外渡航しようとする場合に、参加学生の渡航に要する経費の2分の1(ただし上限10万円)を支援する制度です。給付のため返還の義務はありません。

長岡造形大学校友会助成金

卒業生と在学生で組織される校友会は、学生が行う展示会等有望な活動に対して助成金を給付し、その活動を支援しています。

IT環境サポート

e-campus

e-campusでは、学内から無線LANであらゆる情報へアクセスでき、学生同士はもちろん、教員とも積極的なコミュニケーションをとることができます。学生生活には欠かせないサポートとなっています。



学内のほぼ全域から無線LANでインターネットに接続可能

ノートパソコンやスマートフォン等の携帯端末から、学内のどこにいてもインターネットで情報を得ることができます。



キャンパスライフに必要な情報源は学生用ポータルサイト「パレット」

大学からの連絡事項や講義内容、授業変更など、キャンパスライフに必要な情報を集約したポータルサイトが「パレット」。課題の提出や資料のダウンロード、個人スケジュールの管理など学生生活をより充実したものにします。ウェブコンテンツです。

学業・学生生活サポート

単位互換制度

NIDに在籍しながら他大学の授業を履修できる制度です。取得単位は規定範囲内でNIDの履修単位として認められます。
長岡技術科学大学・長岡大学・新潟工科大学・放送大学



留学制度

学生が海外の大学・短期大学に留学をした場合、そこで取得した単位を認定し、また留学期間をNIDの在学期間として算入する制度を整えています。NIDでは海外の大学と提携を結び、交換留学や相互研究活動を推進しています。

[提携大学]

- ・東西大学(韓国)／交流協定・複数学位協定(大学院短期留学プログラムあり)
- ・漢陽大学(韓国)／交流協定(大学院短期留学プログラムあり)
- ・ハワイ大学(米国)(建築学部)／交流協定
- ・ノリッチ芸術大学(英国)／交流協定
- ・トリアー応用科学大学(ドイツ)／交流協定(短期留学プログラムあり)
- ほか

学生教育研究災害傷害保険(略称・学研災)

(公益財団法人日本国際教育支援協会)
NIDでは、授業やサークル活動、学校行事・通学中の事故等でのケガに対応する保険に全学生が加入します。

学研災付帯賠償責任保険(略称・付帯賠償)

正課中、学校行事中、課外活動、教育実習やインターンシップ、ボランティア活動中に他人にケガをさせてしまったり、他人の財物を損壊してしまった場合に対する保険にも全学生が加入します。

もしものときに...

資格取得サポート ※資格取得には所定の科目を履修する必要があります。

全学科で取得ができます

全学科

教員になるための資格

美術・工芸学科

学芸員(定員35名)

中学校教諭一種免許状(美術)

高等学校教諭一種免許状(美術)

建築・環境に関わる資格

建築・環境デザイン学科

一級建築士受験資格

※受験に必要な実務経験年数は指定科目の取得単位数により異なり、最高で2年まで短縮できます。
※NIDでは、指定科目の単位取得により大学院修士課程の2年間が実務経験として算入されます。

二級建築士受験資格

※受験に必要な実務経験年数は指定科目の取得単位数により異なり。

一・二級建築士資格取得支援

日建学院と提携した資格取得支援講座を学内で開講しています。また、日建学院、総合資格学院と提携し、卒業後も建築士試験受験講座を優待価格で受講できます。

木造建築士受験資格

※受験に必要な実務経験年数は指定科目の取得単位数により異なります。

インテリアプランナー登録資格

※NIDでは、登録に必要な実務経験年数が2年に短縮されます。

一・二級建築施工管理技術検定試験受験資格

一・二級造園施工管理技術検定試験受験資格

※受験に必要な実務経験年数が、一級は3年(うち指導監督の実務経験年数1年以上)に、二級は1年に短縮されます。

RLA:登録ランドスケープアーキテクト受験資格

※ランドスケープ系研究室に所属し卒業した場合に、受験に必要な実務経験年数が3年に短縮されます。

施設・設備サポート

東京まで往復3,000円!

東京シャトルバス

往復3,000円の料金で、長岡と東京を往復する、学生専用の貸切バスです。運行は毎月1回程度。NIDを金曜の夜に出発し、翌日土曜日の夜に戻ってきます。



NaDeC BASE

長岡市内中心部にある、市内4大学1高専の活動拠点「NaDeC BASE」を利用することができます。各校授業、ワークショップなどさまざまな活動を実施しています。

学生駐車場・駐輪場

学生駐車場は自動車約260台分の駐車スペースを用意しています。また、バイクや自転車用の駐輪場も完備しています。

ロッカーの貸与

個人で利用できるロッカーを学生に貸与します。

売店

画材を中心に、制作活動に必要な道具類は学内で買い揃えることができます。

作品展示スペース

学内には作品展示ができるスペースが多数あります。サークル活動や個人・グループで制作した作品を展示することができます。またフックやワイヤーなど展示用備品の貸し出しも行います。

レストラン

授業期間中はお昼だけでなく、夜も営業しています。授業後に制作活動やサークル活動を行う学生たちに多く利用されています。おやつ時には、スイーツやスナックを提供しています。

スポーツ施設

NIDホール(体育館)、グラウンド、テニスコートをはじめ、シャワー付きの更衣室も完備しています。

オフィスアワー・学生相談

専任教員は、週1回オフィスアワーを設定し、学生の質問や相談に対応しています。また、学生相談室では臨床心理士が週3回程度相談を受け付けています。



プロトタイピングルーム

3Dプリントやレーザーカッターなどのデジタルファブ리케이션を使用し、多様なものづくりを実施できます。

修学特別支援室

障がいのある学生、修学上様々な困難を抱えている学生の相談窓口です。

医務室とカラダの健康相談

学生の心身の健康をサポートします。

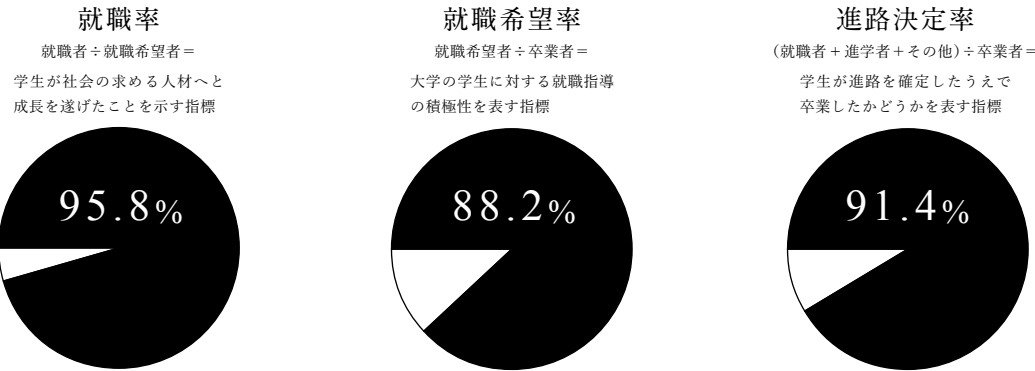
新潟県立美術館 友の会

在学期間中、新潟県立美術館友の会に入会しています。新潟県立近代美術館、新潟県立万代島美術館の2館共通で、企画展の無料観覧券(年2枚)や割引特典などが受けられます。

NIDの

進路

NID で身に付けたデザインマインドやスキルは幅広い分野・職種において活かすことができ、就職先は実に多様です。
キャリアデザインセンターのスタッフが学生一人ひとりとじっくり向き合い、教員と連携しながら学生が目指す進路を全力でサポートします。



高い就職率、就職希望率、進路決定率を支えるサポート体制

Support

低学年からのキャリア教育

将来についての目標や実現のための方法を考える
キャリア教育を必修科目として実施しています。
就職だけを目的とせず、将来を見つめる授業です。



2 年生前期、3 年生後期に学部全体の
キャリア教育を行います



先輩から就職活動のこと、卒業生から
仕事のことについて話を聞きます



企業情報や先輩たちの記録



就活用特設サイト

Support

豊富な情報量

8,000 社以上の企業情報データベースを持ち、
様々な企業のパンフレット等の資料を公開しています。
また先輩たちの就職活動の記録も在学生に公開しています。



事務局内のこのサインが目印
1 年生からでも利用可能



マンツーマンの個別支援

Support

個別指導体制の充実

キャリアデザインセンタースタッフで3年生全員を
個別面談します。その他、個別相談から履歴書添削、
面接指導まで幅広く学生を支援します。

Support

多くの企業からのアプローチ

業界研究セミナーや個別企業説明会で多くの企業が来学し
ます。
また、卒業生を含め、様々な企業からデザイナーが来学し
学生の就職活動をサポートします。



年間約 100 社の企業が個別に説明会
を行います



春休みに約 40 社の企業が集まる業界
研究セミナーが行われます

Support

ポートフォリオ指導

デザイナーの就職活動では、企業にスキルや能力をアピールするために、
作品や活動をまとめたポートフォリオ（作品集）を作ります。
研究室の教員が学生の進路に合わせて、ポートフォリオ作成において
的確に指導します。
また卒業生のポートフォリオを公開し、後輩にNIDマインドを
受け継いでいます。



卒業生のポートフォリオ



専門家からのアドバイス



デザイナーとして企業で活躍する卒業生が
ポートフォリオのアドバイスをします



オープンキャンパスで企業で活躍する
卒業生の様子を知ることができます

Support

20 年間で輩出した卒業生

およそ 4,000 人の卒業生が国内外問わず
社会で活躍をしています。企業で活躍をする
卒業生や起業、フリーランスとして活躍する卒業生など
多岐に渡っています。

卒業生の就職実績や活躍は特設サイト「NID JOB MAP」で紹介しています。

<https://www.nagaoka-id.ac.jp/jobs/>



主な就職実績

2018年度 卒業生の就職先

新潟県外				新潟県内		進学先	
アイチケン アイディーエイ AOI Pro. アキュラホーム アクシスウェア AGUMIIRO アクロバット アスプロコミュニケーションズ アドブレーション あとらす二十一 アトリエ・リガ・テ都市建築計画 アビリティコンサルタン あまた アマナ アミング アレグレホーム 石友ホーム エイジェック エイチーム HTM AE 総合計画 SPG ホールマン ND デザイン エム・ビー・エーインターナショナル エンジンルーム オーカベガラスホールディングス 大塚カラー	オノフ オリックス・リビング カイカイキキ 香川県農業共済組合 カブコン 木村鋳造所 キャノン キュー 限研吾建築都市設計事務所 クラスコ 群馬県立自然史博物館 ケイ・ウノ 小林創建 三芝硝材 静岡ガスリビング シャフト ジャイアント 松栄堂 上越印刷工業 乗馬クラブクレイン シンカ スウェーデンハウス 助野 すずのき スタジオロッカ ステッチ スパイス	セキスイハイム信越 積水ハウス so-happy ソラ 大東建託 ダイハツ工業 太平洋工業 大松 大洋 高岡紙器印刷 タジマモーターコーポレーション たちばな ダブリューズカンパニー ツープラトン ティーツー TTC ノジマ ユーアール レッドコー テック長沢 電通東日本 東京アドデザインーズ トーガシ TOTO トキワ印刷 TONOSAMA トロイカ	ドン・キホーテ ナカエ・アーキテクト ナガワ ナンゴー ニコン 日本都市技術 ネクステージ ノース・ヒル 野原ホールディングス ハート 博報堂プロダクト バシフィックアートセンター 長谷建築設計事務所 バナナグローブスタジオ 美装 日比野設計 平田牧場 福島民報社 フジコー 富士ゼロックス 富士ソフト技研 富士通デザイン フタバ ブラビス・インターナショナル ブレイブレーション ヘルメス 辺見美津男設計室	洞口 マーキュリー 毎日新聞社 マウソフジアーキテクトスタジオ一級建築士事務所 前橋育英高等学校 豆工房 タカハシ 丸鐵工房 ミサワホーム甲信 三井ホームデザイン研究所 三星毛糸 村田製作所 メンバーズ メンバーズキャリア ヤマソロ ヤング開発 結 ヨシダ宣伝 ライフクリエイト ランドスケープ・プラス ランドマック リプロテック ル・プロジェ レイアップ 和平方レイズ	池田組 伊米ヶ崎建設 植木組 N N C 笠原建設 教育科学アカデミー クーネルワーク 頸城建工 グローバルマーケティング 小林設計事務所 コメリ 坂井建設 サカタ製作所 サンカ 塩善 島津ホールディングス シリウス スリービークス技研 第一建設工業 ダイヤメット 高田建築事務所 長建設計事務所 D+5 DESIGN ASSOCIATES THK 新潟 デジタル・アド・サービス ドコドア 長岡造形大学	新潟県醤油協業組合 新潟トランス 日本精機 日本ビジネス公務員専門学校 ハーバーハウス ビット・エイ プライムネット プレスメディア 本間組 基設計 モリタ装芸 吉田金属工業 ヨネックス ワタナベグループ 和平方レイズ MS	愛知県立芸術大学 デジタルハリウッド専門学校 (CG 専攻) 東京藝術大学大学院 長岡造形大学大学院

2017 年度以前の卒業生の就職先

[illegible]



プロダクトデザイナー

TOTO 株式会社 (福岡県)

中沢 美緒

プロダクトデザイン学科

出身学校：長岡商業高等学校（新潟県）

2019年春から
働く卒業生
①

企業・職種を志望した理由

普段一緒に生活をする家族の姿を見て、高齢者の暮らしに寄り添ったプロダクトデザインの仕事がしたいということに気が付きました。デザインを学ぶなかで、日常生活で高齢者にとって必要不可欠なプロダクトであるトイレやお風呂などをデザインしているTOTOに目が留まり志望しました。

TOTOは世界に市場を持つ企業であるため、グローバルな仕事に携わり、世界中の人たちの生活に寄り添った商品をデザインしていきたいと思っています。

NIDで身に付いた力

プレゼンテーションで自分の意図を的確に伝えられる力が身につきました。

NIDでは教員との距離が近く、作品や提案方法について気軽に相談ができ、日常的にこの能力を高めることができる環境にあるため、4年間でこの能力が一番伸びたと思います。

私の“デザイン”

生活する中で発見した小さな気づきを追いかけ、人々に深く共感してもらえる発想やデザインを心掛けています。



猫背を治すためのサービスとプロダクト。自分の現在の姿勢を表した抽象的なグラフィックがスマホやPC画面の下に表示され、客観的に見ることで意識的に改善させる。

オリンピック2020をめいっぱい楽しむために、昼食や休憩を素早く終わらせるハーフシーティングチェア。座椅子の隣にフードやドリンクを一時的におけるテーブルがある。オリンピック後は塗装し直して、観光地でリユースできる。



グラフィックデザイナー

キャノン株式会社 (東京都)

青木 峻

視覚デザイン学科

出身学校：長野県松本蟻ヶ崎高等学校（長野県）

2019年春から
働く卒業生
②

企業・職種を志望した理由

3年生の夏にインターンシップに参加したところ、ビジュアル・インターフェース・プロダクトの異分野の協業に感銘を受けました。そして、これからはそれぞれの分野で完結するものではなく、各分野が融合合って1つのものを作り上げていく時代に入っているのだと実感しました。キャノンの製品やサービスはグローバルに流通しているため、自分が携わったものが世界中の人々の目に触れると思うととてもワクワクします。言語や文化などの違いを越えて、多くの人々にとって魅力的だと思える提案をしたいです。

NIDで身に付いた力

NIDの特徴は、一学部が四つの異なる学科で構成されていて、学生や教員が学科を越えて自由に交流ができる点です。私は、他学科の学生や教員と積極的に交流することでデザインに対して広い視野と知見を得ることができたと感じます。

私の“デザイン”

コンセプトやクライテリアなど、言葉でデザインの柱を立てることを意識しています。拠り所や目指すべき場所をはっきりさせることが、高い精度と説得力のあるデザインを生み出す近道だと考えています。



「Create Club」のロゴおよびアプリケーション展開

イラストやマンガ、アニメを制作するサークル「Create Club」の新しいロゴと、看板やアニメ制作で使用する用紙・封筒等を制作。通称「栗八」と呼ばれていることから、頭文字のCCに数字の8を合わせた。



「大雪山」瓶ラベル

地元・長野県にある日本酒「大雪山」の新しいラベルの提案。水色の瓶で安曇野の雪解け水の清涼感を、ラベルの形状で北アルプスの稜線を表現。



グラフィックデザイナー

株式会社エイチーム (愛知県)

出口 奎

美術・工芸学科

出身学校：唐津東高等学校（佐賀県）

2019年春から
働く卒業生
3

企業・職種を志望した理由

大好きなゲームに自分が関わり、ゲームを通して、あらゆる人たちに希望を与えたいという思いから、ゲーム内のイラストやデザインを手掛けることができるグラフィックデザイナーになりたいと思うようになりました。

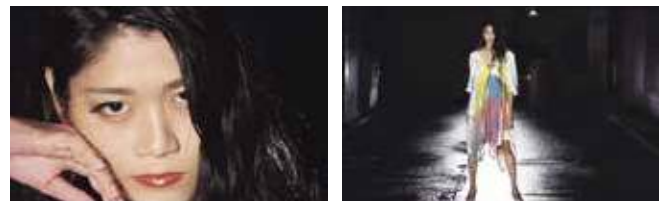
エイチームは、スマートデバイスをベースとしたゲームコンテンツで多数のヒットタイトルを持っており、ワクワクするコンテンツ作りを担える仕事に溢れています。その中でとことん実力を鍛えつつ、自分とチームの力で新しいワクワクを提供していきたいです。

NID で身に付いた力

デザインにおいて大切なグループワーク、相手に伝える力、デッサン力を備えた提案力が身につきました。NIDではグループやチームで進める授業が多くあるため、日頃からこれらの力が培われます。

私の“デザイン”

モノやコト、現状の商品やサービスを深く理解した先に見出せるもの。見てもらう人にとっての「良い」をとことん考えることだと思います。



ファッションショー

ポスター、映像等も含め学生で作上げるファッションショーに参加。ショーという一つの目的のためチームで動き、連携しながらそれぞれの役割を果たす。



シルクスクリーンポスターの制作、展示

女性像と心象画を融合させた7色刷りのシルクスクリーンで制作。ポスターだけでなく、ステッカー、Tシャツも制作。また、展示方法にもこだわり作り上げた。



設計

隈研吾建築都市設計事務所 (東京都)

田島 誉士幸

建築・環境デザイン学科

出身学校：各務原西高等学校（岐阜県）

安達 七菜子

建築・環境デザイン学科

出身学校：峰山高等学校（京都府）

2019年春から
働く卒業生
4



企業・職種を志望した理由

以前より、隈研吾建築都市設計事務所の前衛的な作風に非常に憧れを抱いており、空間のつくり方や、素材の用い方は、私の建築に対する思考に多大な影響を与えました。大学4年間で培われた造形力と設計力を活かし、さらに磨きをかけ、応用し、貢献していきたいです。

NID で身に付いた力

造形力だけでなく、表現力も得られました。作品をより分かりやすく、美しく表現する力は、デザインの大学だからこそ得られたものです。

私の“デザイン”

建築設計のプロセスにおいて、その地域や環境における問題等を考慮し、どうなるべきか、こうでなければならないのかを常に反芻し、計画（デザイン）することです。



卒業設計

岐阜県美濃市に美濃和紙を核とした文化伝承の地を設計。建築を通して美濃和紙の最大のプレゼンテーションを提案。第21回新潟県内大学卒業設計コンクール 特別審査委員賞受賞。

企業・職種を志望した理由

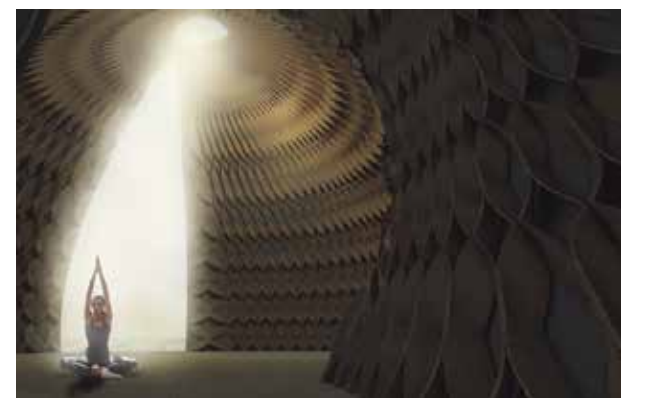
学生生活は、常に設計について模索した日々でした。卒業設計を通して、自分の思想を追求して設計する楽しさを知り、もっと貪欲に建築設計に向かいたいと感じ設計職を志望しました。隈研吾建築都市設計事務所では、建築や環境に対して、自分なりに考え、表現していくことを絶えず行っていきたいと思っています。

NID で身に付いた力

自分にとって、心が動くものが何なのかに気付き、それを表現する力が身についたと感じています。

私の“デザイン”

大学生活の中での多くの分岐点で「心が惹かれる方」を選び、進んできたからこそ今の私があると思います。選んだことに、熱量を持ってやり通すことが私のデザインです。



卒業設計

みめよいの地に生きるー「講」によって色づく京丹後野間の集落群景ー



未来創造型実践大学院

世界がイノベーションを求めている現在、
どんな人材が求められているのでしょうか？

峯留ベとホム：ミナコ

従来のイノベーション人材像

「設定された技術的課題の解決能力を備えた人材」

工学的人材



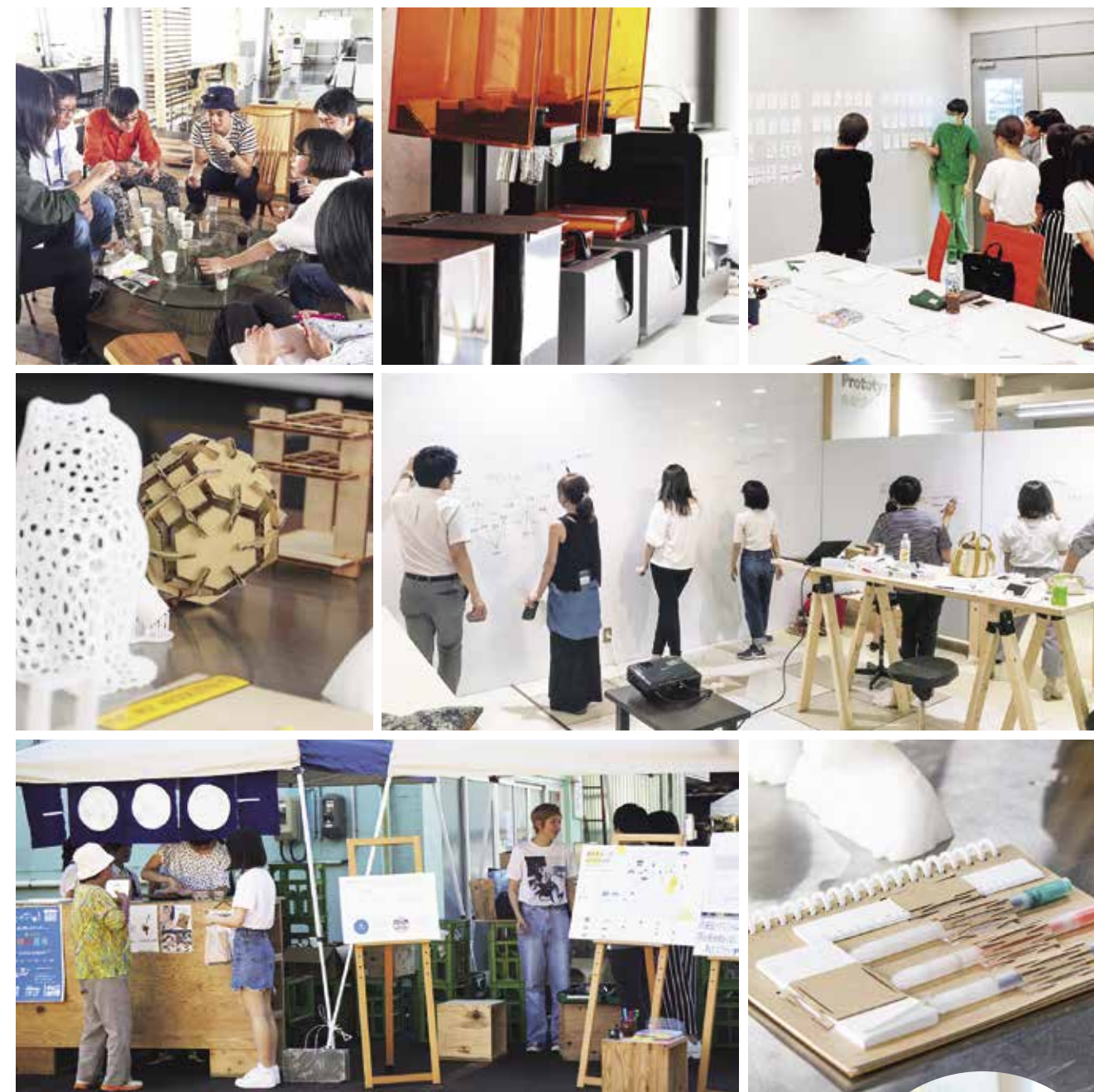
今求められているイノベーション人材像

「顕在化していない学際的な課題を発見・定義し、新たな関係性の構築を通じて創造的課題解決に導く0から1を生み出すデザイン力を備えた人材」

「デザイン思考」による
イノベーション人材



長岡造形大学 大学院では2018年よりカリキュラム、施設等をリニューアルし、従来の専門能力の深化を目指す多様な研究領域の横串に「デザイン思考」をベースにしたイノベーションデザイン教育をスタートしました。



プロトタイピングルーム

3Dプリンター、レーザーカッターなどのデジタル工作機が設置され、大学院生は「デザイン思考」にもとづいたラビッドプロトタイピング（どんどん試作を作ってテストする）を行う場となります。



長岡造形大学大学院では、社会人、外国人留学生を含む多様な学生を受け入れています。入学試験の詳細はホームページをご覧ください。

教員紹介

学長

和田 裕
Wada, Hiromu



専門分野／インダストリアルデザイン 現在の研究課題／トランスポートデザイン、造形のセオリー、エスキースによる創造能力の向上 学歴等＋資格／東海大学教養学部芸術学科産業芸術課程 学位／学士（教養学）

プロダクトデザイン学科

菊池 加代子
Kikuchi, Kayoko

教授



専門分野／テキスタイルデザイン（織） 現在の研究課題／ダマスク織機を用いた作品制作、Mariano Fortuny デルフォストレス再現研究、『長岡造形大学草木染色図鑑』作成、馬毛織復元研究 学歴等＋資格／多摩美術大学デザイン科染織専攻 学位／学士（芸術）

プロダクトデザイン学科

齋藤 和彦
Saito, Kazuhiko

教授
プロダクトデザイン学科長



専門分野／プロダクトデザイン 現在の研究課題／パーソナルトランスポートとその造形表現手法、地産地消型モビリティ 学歴等＋資格／武蔵野美術大学造形学部工芸工業デザイン学科 学位／学士（造形）

プロダクトデザイン学科

境野 広志
Sakaino, Hiroshi

教授



専門分野／工業デザイン 現在の研究課題／人間のプリミティブな感性構造に関する研究 学歴等＋資格／千葉大学大学院工学研究科修士課程修了 学位／修士（工学）

プロダクトデザイン学科

鈴木 均治
Suzuki, Kinji

教授



専門分野／テキスタイルデザイン（染色） 現在の研究課題／型紙捺染におけるマチエールの研究 学歴等＋資格／東京造形大学造形学部デザイン学科 学位／学士（造形）

プロダクトデザイン学科

土田 知也
Tsuchida, Tomoya

教授



専門分野／工業デザイン 現在の研究課題／プロダクトデザイン全般、中小企業におけるデザインの導入について 学歴等＋資格／千葉大学大学院工学研究科修士課程 学位／修士（工学）

プロダクトデザイン学科

増田 譲
Masuda, Yuzuru

教授



専門分野／プロダクト・デザイン 現在の研究課題／3DCAD 3D プリンターを活用したパーソナル・ファブリケーション、新しい3D入力デバイスの研究 学歴等＋資格／多摩美術大学デザイン科立体デザイン専攻プロダクト専修卒業、慶応義塾大学政策・メディア研究科後期博士課程中退 学位／学士（芸術）

プロダクトデザイン学科

池永 隆
Ikenaga, Takashi

准教授
NaDeC 構想推進プロジェクトチームリーダー



専門分野／インダストリアルデザイン 現在の研究課題／電子機器を中心としたプロダクトデザインおよびマネジメント 学歴等＋資格／東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻修士課程 学位／修士（美術）

プロダクトデザイン学科

金澤 孝和
Kanazawa, Takakazu

准教授
地域協創センター長



専門分野／プロダクトデザイン 現在の研究課題／プロダクトデザイン・必然から導かれるデザインの在り方について、小規模伝統的産地の活路を開くために最適な支援システムの構築 学歴等＋資格／東京造形大学造形学部デザイン学科 学位／学士（造形）

プロダクトデザイン学科

金山 正貴
Kanayama, Masaki

准教授



専門分野／プロダクトデザイン、インタラクションデザイン・ユニバーサルデザイン 現在の研究課題／UXデザインプロセスと情報機器・ロボットデザイン 学歴等＋資格／千葉大学工学部工業意匠学科、東京大学大学院学際情報学府先端表現情報学博士課程在学中 学位／学士（工学）

プロダクトデザイン学科

村上 明栄
Murakami, Akie

助教



専門分野／テキスタイルデザイン、ファッション小物企画 現在の研究課題／縫製業・繊維業における生産および企画デザインの可能性 学歴等＋資格／神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科総合デザイン専攻修士課程修了 学位／修士（芸術工学）

視覚デザイン学科

阿部 充夫
Abe, Mitsuo

教授



専門分野／写真 現在の研究課題／写真を使用した画像表現、カラーマネージメント 学歴等＋資格／東京写真専門学校商業写真科

視覚デザイン学科

天野 誠
Amano, Makoto

教授



専門分野／グラフィックデザイン（エディトリアルデザイン） 現在の研究課題／エディトリアルデザイン 学歴等＋資格／専門学校桑沢デザイン研究所グラフィックデザイン研究科

視覚デザイン学科

長瀬 公彦
Nagase, Kimihiko

教授



専門分野／グラフィックデザイン、イラストレーション、ヴィジュアル・アート 現在の研究課題／視覚表現の可能性の探求 学歴等＋資格／東京藝術大学美術学部デザイン科、School of Visual Arts, Fine Art 科（N.Y., U.S.A） 学位／学士（芸術）、Bachelor of Fine Art

視覚デザイン学科

アンドリュ
バン ゴーサム

Andrew Van Goethem

教授



専門分野／TESOL Teaching English to Speakers of Other Languages 現在の研究課題／Fossilization：“Empty Categories” Assisting, Larry Selinker (England) 学歴等＋資格／TESOL, Temple University, Tokyo, Japan 1998 学位／Masters Degree

視覚デザイン学科

ヨールグ
ビューラ

Jörg Bühler

教授



専門分野／映像、マルチメディア、アート教育 現在の研究課題／1. 映像、アニメーション、コンピュータ関係のアート、2. 情報を伝えるためのヴィジュアル表現、特に地図、科学、日常のための記号学 学歴等＋資格／バーゼル美術学校芸術教育専攻（スイス）、高等芸術教員免許取得 学位／Masters Degree

視覚デザイン学科

松本 明彦
Matsumoto, Akihiko

教授



専門分野／写真 現在の研究課題／写真を用いたアート表現 学歴等＋資格／武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科後期博士課程在学中 学位／学士（造形）

視覚デザイン学科

山本 敦
Yamamoto, Atsushi

教授
視覚デザイン学科長



専門分野／グラフィックデザイン、広告全般、ブランディング 現在の研究課題／地域資源を活用したブランディングデザインの可能性の探求 学歴等＋資格／専門学校桑沢デザイン研究所グラフィックデザインⅡ科

視覚デザイン学科

池田 光宏
Ikeda, Mitsuhiro

准教授



専門分野／ヴィジュアルアート、コミュニケーションデザイン 現在の研究課題／パブリックスペースにおけるアートプロジェクト 学歴等＋資格／東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻 学位／修士（美術）

視覚デザイン学科

吉川 賢一郎
Kikkawa, Kenichiro

准教授
学務部長、附属図書館長



専門分野／グラフィックデザイン 現在の研究課題／コミュニケーションデザインに於ける機能美と形態美の探求、本質を見極めたヴィジュアルアイデアの発想と表現についての研究、地域の伝統的な祭りにおける紙と絵具で作られた灯籠の制作・素材に関する造形的研究 学歴等＋資格／多摩美術大学美術学部デザイン科グラフィックデザイン専攻 学位／学士（芸術）

視覚デザイン学科

徳久 達彦
Tokuhisa, Tatsuhiko

准教授



専門分野／Web デザイン 現在の研究課題／コミュニケーションデザイン、企画、UX、UI 学歴等＋資格／デジタルハリウッド大学大学院 デジタルコンテンツ研究科 デジタルコンテンツ専攻 学位／修士（デジタルコンテンツマネジメント）

視覚デザイン学科

真壁 友
Makabe, Tomo

准教授
キャリアデザインセンター長



専門分野／デジタルファブリケーション、メディアアート 現在の研究課題／デジタルファブリケーション、メディアアート、キネティックアート 学歴等＋資格／東北学院大学大学院工学研究科応用物理学専攻 学位／修士（工学）

視覚デザイン学科

御法川 哲郎
Minorikawa, Tetsuro

准教授
入試部長



専門分野／グラフィックデザイン、イラストレーション 現在の研究課題／平面と写実的イラストレーションの関係 学歴等＋資格／多摩美術大学 美術学部 グラフィックデザイン学科 学位／学士（芸術）

視覚デザイン学科

山田 博行
Yamada, Hiroyuki

准教授



専門分野／写真、映像 現在の研究課題／写真的アプローチの映像表現の探求 学歴等＋資格／武蔵野美術大学造形学部映像学科 学位／学士（造形）

視覚デザイン学科


キム ボン ス
金 奉 洙


Kim, Bongsu


助教





専門分野／グラフィックデザイン、紋章・しるし文化、内発的発展論に基づく地域開発計画 現在の研究課題／伝統的なしるし文化に基底した地域の内発的発展の探求 学歴等＋資格／千葉大学大学院工学研究科デザイン科学専攻博士課程 学位／博士（学術）


美術・工芸学科			
石原 宏 Ishihara, Hiroshi			
教授			
専門分野／西洋美術史 現在の研究課題／西洋中世美術史 学歴等＋資格／早稲田大学大学院文学研究科芸術学専攻後期博士課程 学位／修士（文学）			


美術・工芸学科			
岡谷 敦魚 Okanoya, Atsuwo			
准教授			
専門分野／油彩、版画（銅版、リトグラフ、木版、シルクスクリーン） 現在の研究課題／現代絵画の可能性の探求 学歴等＋資格／武蔵野美術大学造形学部油絵学科版画コース銅版画専攻、東京藝術大学大学院美術研究科芸術学美術教育専攻 学位／修士（美術）			


美術・工芸学科			
長谷川 克義 Hasegawa, Katsuyoshi			
准教授			
美術・工芸学科長			
専門分野／金属工芸（鋳金） 現在の研究課題／鋳金技法による器物造形の探求および古代鋳造技術の研究 学歴等＋資格／東京藝術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻（鋳金）修了 学位／修士（美術）			


建築・環境デザイン学科			
菅原 浩 Sugahara, Hiroshi			
教授			
専門分野／比較文化論、表象文化論 現在の研究課題／東西思想の比較研究、哲学と文学の融合的表現、外国語学習法 学歴等＋資格／東京大学大学院総合文化研究科比較文学・比較文化専攻博士課程 学位／修士（学術）			


建築・環境デザイン学科			
佐藤 淳哉 Sato, Junya			
准教授			
専門分野／建築設計 現在の研究課題／建築における木文化の実践的探求 学歴等＋資格／早稲田大学大学院理工学研究科修士課程、一級建築士 学位／修士（工学）			


大学院			
小松 佳代子 Komatsu, Kayoko			
准教授			
専門分野／教育哲学、美術教育 現在の研究課題／芸術的省察による研究 学歴等＋資格／東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学 学位／博士（教育学）			


美術・工芸学科			
市川 治郎 Ichikawa, Jiro			
教授			
専門分野／美術教育、彫刻制作、学校経営 現在の研究課題／これからの芸術教育、美術館と学校の連携、彫刻で伝えるところ 学歴等＋資格／東京学芸大学教育学部 学位／学士（教育）			


美術・工芸学科			
小林 花子 Kobayashi, Hanako			
准教授			
専門分野／彫刻 現在の研究課題／木を基本素材とした立体表現の探求、美術の社会へのかかわりと可能性の探求 学歴等＋資格／武蔵野美術大学造形学部彫刻学科、愛知県立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了 学位／修士（芸術）			


建築・環境デザイン学科			
江尻 憲泰 Ejiri, Norihiro			
教授			
専門分野／建築構造 現在の研究課題／低層構造物の連成振動、特殊材料（アルミパネル・ハニカムパネル等）を利用した構造ボイドスラブ 学歴等＋資格／千葉大学大学院工学研究科（修士課程）修了 学位／修士（工学）			


建築・環境デザイン学科			
平山 育男 Hirayama, Ikuo			
教授			
建築・環境デザイン学科長			
専門分野／建築史 現在の研究課題／住居史、民家史、近世社寺建築、近代建築技術史、文化財の保存・修復 学歴等＋資格／早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻博士課程 学位／博士（工学）、博士（造形）			


建築・環境デザイン学科			
白鳥 洋子 Shiratori, Yoko			
准教授			
専門分野／建築史、意匠、建築設計 現在の研究課題／19世紀フランスの建築における近代性の萌芽、芸術と技術の同時性、再生改修 学歴等＋資格／東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、パリ第一大学（バンテオン＝ソルボンヌ）DEA 課程修了、エコール・ダルシテクチュール、パリ・ラ・ヴィレット DPLG 課程修了（フランス政府給費留学生）、東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了、一級建築士、フランス政府公認建築家 学位／博士（工学）			


大学院			
板垣 順平 Itagaki, Jumpei			
助教			
専門分野／地域研究、物質文化、人間中心設計、デザイン人類学 現在の研究課題／地域資源の発掘と利活用、大学連携、コミュニティディベロップメント 学歴等＋資格／大阪芸術大学大学院芸術文化学専攻後期課程修了 学位／博士（芸術文化学）			

美術・工芸学科			
遠藤 良太郎 Endo, Ryotaro			
教授			
専門分野／絵画 現在の研究課題／絵画と言語。藝術の役割、社会と人類について。絵画論。 学歴等＋資格／東京藝術大学大学院博士課程（後期）美術研究科絵画専攻（油画） 学位／博士（美術）			


美術・工芸学科			
竹田 進吾 Takeda, Shingo			
准教授			
専門分野／教育史、教育制度論、教育課程論、教育方法論 現在の研究課題／明治期歴史教科書史、戦後学校給食制度史、社会科教育 学歴等＋資格／東北大学大学院教育学研究科博士課程後期 学位／博士（教育学）			


建築・環境デザイン学科			
小川 総一郎 Ogawa, Soichiro			
教授			
専門分野／エコロジカル・ランドスケープ 現在の研究課題／地域環境・風致景観に配慮したランドスケープ計画・設計 学歴等＋資格／ペンシルベニア大学大学院デザイン学校ランドスケープ・アーキテクチャ修了／技術士（建設部門・建設環境）、登録ランドスケープ・アーキテクト、APEC エンジニア（Civil） 学位／修士（MLA）			


建築・環境デザイン学科			
森 望 Mori, Nozomu			
教授			
専門分野／ディスプレイデザイン 現在の研究課題／展示デザインの基礎データに関する研究 学歴等＋資格／多摩美術大学美術学部建築科、一級建築士 学位／学士（芸術）			


建築・環境デザイン学科			
津村 泰範 Tsumura, Yasunori			
准教授			
専門分野／建造物保存再生、近現代建築史 現在の研究課題／建築保存継承技術・手法・制度・理念、文化財や歴史的建造物を活かしたまちづくり、リノベーションまちづくり 学歴等＋資格／東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了、一級建築士・既存住宅状況調査技術者 学位／修士（工学）			


名誉教授	
上山 良子	
鎌田 豊成	
川崎 晃義	
木村 勉	
熊井 恭子	
洪 起	
後藤 哲男	
小林 誠	
豊口 協	
平井 邦彦	
森田 守	
宮澤 智士	

美術・工芸学科			
菅野 靖 Kanno, Yasushi			
教授			
専門分野／金属工芸（彫金） 現在の研究課題／金属による造形表現 学歴等＋資格／東京藝術大学大学院美術研究科彫金専攻修了 学位／修士（美術）			


美術・工芸学科			
手銭 吾郎 Tezeni, Goro			
准教授			
専門分野／金属工芸（鍛金） 現在の研究課題／金属工芸における鍛金技法及び鏡紋り技法による造形表現の探求と技術の研究 学歴等＋資格／東京藝術大学大学院美術研究科修士課程工芸専攻（鍛金）修了 学位／修士（美術）			


建築・環境デザイン学科			
小川 峰夫 Ogawa, Mineo			
教授			
専門分野／建築設計 現在の研究課題／雪国の建築、地域を活性化する建築 学歴等＋資格／東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻修士課程、一級建築士学位／修士（工学）			


建築・環境デザイン学科			
山下 秀之 Yamashita, Hideyuki			
教授			
専門分野／建築意匠 現在の研究課題／オルタナティブ建築（地形＋有機的空間、里山・里川環境での建築の展開） 学歴等＋資格／独シュテューデル造形芸術大学建築学科、東京工業大学大学院修士課程修了、一級建築士事務所山下研究室共同主宰 学位／修士（工学）			


建築・環境デザイン学科			
北 雄介 Kita, Yusuke			
助教			
専門分野／建築・都市計画 現在の研究課題／都市の様相論、街歩き、デザインプロセス論 学歴等＋資格／京都大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程、一級建築士、宅地建物取引士 学位／博士（工学）			


客員教授	
伊藤 滋	
大林 宣彦	
隈 研吾	
渡邊 定夫	

美術・工芸学科			
馬場 省吾 Baba, Shogo			
教授			
学部長			
専門分野／金属工芸（鍛金造形） 現在の研究課題／金属工芸技法による、素材と造形の展開、及びその可能性 学歴等＋資格／東京藝術大学大学院美術研究科鍛金専攻修士課程修了 学位／修士（美術）			

美術・工芸学科			
中村 和宏 Nakamura, Kazuhiro			
准教授			
専門分野／ガラス工芸 現在の研究課題／持続可能な社会に於ける、廃ガラス素材による、造形からの展開と可能性の探求 学歴等＋資格／財団法人金沢卯辰山工芸工房 工房技術研究員			

建築・環境デザイン学科			
川口 とし子 Kawaguchi, Toshiko			
教授			
専門分野／建築・インテリア他デザイン全般 現在の研究課題／環境・景観と建築再生 学歴等＋資格／日本大学大学院理工学研究科建築学博士課程前期修了、一級建築士・管理建築士 学位／修士（工学）			

建築・環境デザイン学科			
渡邊 誠介 Watanabe, Seisuke			
教授			
研究科長、研究推進部長			
専門分野／都市計画・観光とまちおこし 現在の研究課題／発展途上国都市計画理論、地方中小都市の中心市街地活性化、観光とまちおこし 学歴等＋資格／東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程 学位／博士（工学）			

建築・環境デザイン学科			
福本 塁 Fukamoto, Rui			
助教			
専門分野／コミュニティデザイン、防災まちづくり、教育方法と教材の開発 現在の研究課題／世代をこえて楽しい防災で人々をつなぐ方法論の開発と実践、地域の復旧に寄与する企業の実態把握と特性分析 学歴等＋資格／東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程 学位／博士（工学）、修士（環境学）			

入試情報

※詳細は学生募集要項をご確認ください。

アドミッションポリシー
社会において創造的役割を担いたいとの強い気持ちを抱き、基礎的な学力・表現力及び学ぶ意欲を持ち、長岡造形大学でのカリキュラムを通してその実現に向けた力を養いたいと思う者を広く受け入れる。

アドミッションオフィス入学試験

募集人員	造形学部 60名	<div>課題制作</div> <div>+</div> <div>面接</div>
出願期間	2019年8月23日(金)－30日(金)	
試験日	2019年9月29日(日)(2次選考)	
選考方法	1次選考：出願書類(志望理由書、自己アピール用紙、調査書)による選考 2次選考：課題制作、成果の発表、面接、出願書類による総合評価	
合格発表	1次選考：2019年9月13日(金) 2次選考：2019年10月4日(金)	
入学検定料	17,000円	<div>成果の発表</div> <div>+</div> <div>面接</div>
会場	長岡	

推薦入学試験

募集人員	造形学部 40名	<div>小論文</div> <div>+</div> <div>面接</div>
出願期間	2019年11月1日(金)－8日(金)	
試験日	2019年11月23日(土)(プロダクトデザイン学科、美術・工芸学科、建築・環境デザイン学科) 2019年11月24日(日)(視覚デザイン学科)	
出願資格	次の条件をすべて満たす者 ①高等学校もしくは中等教育学校を2020年3月卒業見込の者、または通常の課程による12年の学校教育を2020年3月修了見込の者 ②学校長の推薦を受けた者 ③調査書における全体の評定平均値が3.5以上の者 ④各校2名以内	
選考方法	小論文、面接、出願書類による総合評価	
合格発表	2019年11月29日(金)	<div>大学入試センター試験</div> <div>+</div> <div>個別学力検査</div>
入学検定料	17,000円	
会場	長岡	

一般入学試験

募集人員	造形学部 前期日程 100名 中期日程 30名	<div>大学入試センター試験</div> <div>+</div> <div>個別学力検査</div>
出願期間	2020年1月27日(月)－2月5日(水)	
試験日	前期：2020年2月25日(火) 中期：2020年3月8日(日)	
合格発表	前期：2020年3月2日(月) 中期：2020年3月20日(金)	
入学検定料	17,000円	
会場	長岡	

試験科目は次ページ「一般入学試験 科目選択・配点表」参照

※社団法人入学試験、外国人留学生入学試験、編入学試験、大学院入学試験についてはホームページ等でご確認ください。

一般入学試験 科目選択・配点表

日程		令和２年度 大学入試センター試験の利用教科・科目等				個別学力検査等		合計	
		教科	科目等		配点	科目	配点		
前期日程	選択 A	国語	「国語」近代以降の文章、古典（古文、漢文）全て	必須	100 点 (200 点満点を 100 点満点に換算する)	「平面構成」 「鉛筆描写」 から 1 科目選択	300 点	500 点	
		外国語	「英語」リスニングを含む	必須	100 点 (250 点満点を 100 点満点に換算する)				
	選択 B	国語	「国語」近代以降の文章、古典（古文、漢文）全て	必須	100 点 (200 点満点を 100 点満点に換算する)	小論文	100 点	500 点	
		外国語	「英語」リスニングを含む	必須	100 点 (250 点満点を 100 点満点に換算する)				
		地理歴史 ※ 2	「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」 「地理 A」「地理 B」	得点上位の 2 科目 ※ 1	1 科目 100 点 合計 200 点				
		公民 ※ 2	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」						
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学 A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学 B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」						
		理科 ※ 2 ※ 3	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」						
	中期日程	選択 C	国語	「国語」近代以降の文章、古典（古文、漢文）全て	必須	150 点 (200 点満点を 150 点満点に換算する)	面接	150 点	500 点
			外国語	「英語」リスニングを含む	必須	100 点 (250 点満点を 100 点満点に換算する)			
地理歴史 ※ 2			「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」 「地理 A」「地理 B」	得点上位の 1 科目 ※ 1	100 点				
公民 ※ 2			「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」						
数学			「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学 A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学 B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」						
理科 ※ 2 ※ 3			「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」						

※1 大学入試センター試験の得点上位の科目は本学で自動的に選択し採用します。

※2 地理歴史、公民及び理科の基礎を付さない科目を採用する場合は第1解答科目に限ります。

※3 理科の基礎を付す科目は、2科目の合計点を1科目とします。

2021年度以降の入試について

入学試験の概要

① 総合型選抜（現行名称：アドミッションオフィス入学試験）

試験日程	1次試験 2次試験	10月上旬 10月下旬	合格発表	1次試験 2次試験	10月上旬 11月上旬
選抜方法	1次試験	課題制作、プレゼンテーション、提出書類（調査書、志望理由書、自己アピール用紙）を総合して判定する			
	2次試験	面接試験と1次試験の結果を総合して判定する（1次試験合格者のみ受験する）			

※大学入学共通テストは課しません

② 学校推薦型選抜（現行名称：推薦入学試験）

試験日程	11月下旬	合格発表	12月上旬
選抜方法	提案書（文章と図による）、面接試験、提出書類（調査書、志望理由書、自己アピール用紙）を総合して判定する		

※高等学校単位の出願数制限（各高校2名まで）は廃止します

※大学入学共通テストは課しません

③ 一般選抜（現行名称：一般入学試験）

前期日程	選択A	【共通テスト】	国語、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学Aのどちらか1科目）から出願時に受験者が2科目選択（国語、数学は記述式問題を含む、英語はリスニングを含む）
		【個別学力検査等】	鉛筆描写、平面構成から1科目選択
	選択B	【共通テスト】	国語、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学Aのどちらか1科目）必須（国語、数学は記述式問題を含む、英語はリスニングを含む） 他得点上位1科目の4科目
		【個別学力検査等】	提案書（文章と図による）
中期日程	全学科 必須試験	【共通テスト】	国語、英語（国語は記述式問題を含む、英語はリスニングを含む）
		【個別学力検査等】	面接試験
	学科別試験	プロダクトデザイン学科 視覚デザイン学科	共通テスト得点上位1科目
		美術・工芸学科	実技試験
		建築・環境デザイン学科	共通テスト 数学〔数学Ⅰ（記述式問題を含む）、数学Ⅰ・数学A（記述式問題を含む）、数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B〕から1科目選択

※共通テストと個別学力検査等の配点および一般入学試験の日程については現在検討中です

※試験日は未定です

英語の資格・検定試験の活用

一般選抜において、独立行政法人大学入試センターが大学入試英語成績提供システム参加要件を満たしていると確認した資格・検定試験（以下資格・検定試験）を合格者の判定に活用します。ただし、資格・検定試験の受験は必須とせず、資格・検定試験を受験し、成績が認定されている場合、成績のCEFRレベルに応じ加点するものとします。

※点数配分については現在検討中です。

※総合型選抜、学校推薦型選抜については資格・検定試験を活用しません。

授業料等（※2019年度実績）

造形学部

入 学 料（入学時のみ）	282,000 円	※長岡市内在住者は 141,000 円			
前 期 分（4 月納付）		後 期 分（10 月納付）		年 額	
授 業 料	267,900 円	+	267,900 円	=	535,800 円
実 習 料	25,000 円	+	25,000 円	=	50,000 円
合 計					
585,800 円					

※上記の他、学生会費（4,000 円）、保護者会費（10,000 円）、校友会費（10,000 円）を毎年代理で徴収させていただきます。

※視覚デザイン学科はノートパソコン（Mac）の所有が必須となります。推奨モデルおよび特別販売などの詳細は合格者全員にお知らせします。

大学院修士課程

入 学 料（入学時のみ）	282,000 円	（長岡造形大学造形学部卒業者は免除） ※長岡市内在住者は 141,000 円			
前 期 分（4 月納付）		後 期 分（10 月納付）		年 額	
授 業 料	267,900 円	+	267,900 円	=	535,800 円
合 計					
535,800 円					

大学院博士（後期）課程

入 学 料（入学時のみ）	282,000 円	（長岡造形大学大学院修士課程修了者は免除） ※長岡市内在住者は 141,000 円			
前 期 分（4 月納付）		後 期 分（10 月納付）		年 額	
授 業 料	267,900 円	+	267,900 円	=	535,800 円
合 計					
535,800 円					

オープンキャンパス

NID のキャンパスをご覧になったことはありますか？

一歩足を踏み入れた瞬間から、キャンパス全体がデザインの教材であることを感じていただけるはずです。

オープンキャンパスでは NID のことをみなさんに知っていただくために、様々なプログラムをご用意しています。

教職員、学生スタッフがみなさんのご参加をお待ちしています。

2019 年 ① 7/27（土） ② 7/28（日）

デザインを学び、
未来をつくる人となる。

長い間、「モノ」の計画における造形を担ってきたデザイナーは、感性価値が重視される HCD: ヒューマンセンタードデザインや、UX: ユーザーエクスペリエンスデザインを基軸としたイノベーション（新たな価値創造）活動とリンクした「コト」の計画にも深く関わりはじめてました。

「モノ」だけではなく「コト」の計画にも、論理的な思考と感性を併せ持つデザイナーが必要との認識が拡大し、産業はもとより行政・医療・金融・農業・交通インフラ・公共サービス等社会のあらゆる場面にデザイナーの活躍の場が広がってきています。

その背景には、社会のさまざまなイノベーション活動の中に、創造のメソッド「デザイン思考」の定着が挙げられます。この「デザイン思考」はデザインのプロセスから抽出されました。今ではデザイナーのみならず様々な領域のプロフェッショナルが「デザイン思考」を学んでいます。

「デザイン思考」を取り入れた近年のイノベーション活動は、グローバルなオープンデータ化を背景として、一人の天才が創造の要を担うのではなく、専門を異にする様々な領域のプロフェッショナルが集い、刺激し合い、集団の力で新たな価値を生み出す時代へと変化してきています。この創造集団（イノベーター）の場で、デザイナーにはデザインシンカー（デザイン思考の実践者）ないしは、ファシリテーター（進行者）としての中心的役割が期待されています。

長岡造形大学では従来型の造形に関わるクリエイターは勿論のこと、未来を創造するイノベーターも特色ある実践造形教育・研究により育てようとしています。

公立大学の中で唯一デザイン教育・研究を核とする長岡造形大学で、論理的な思考ならびに、可視化する力、すなわち感性に訴求する造形力を培い、イノベーターとして新たな時代を牽引するバイオニアとなりましょう。

デザインで、未来をつくる。新しい時代を担うあなたの一歩が、ここからはじまります。

長岡造形大学 学長

和田 裕 Hiromu Wada

岐阜県下呂市生まれ。
東海大学卒業後、いすゞ自動車株式会社で21年間デザイン業務に携わる。
1994 年、長岡造形大学開学と共に着任。専門分野はトランスポーターションデザイン。主に関わった車両は、エルフ、ロデオ、ビッグホーン、ウィザード、ミュー、ディアフォルテ／RIZIN（ゲレンデ整備車）、10 式雪上車等。
2012 年4 月より現職。
趣味は合気道、プチ農業、バイクとのふれあい、そして愛犬（バグ）との戯れ。



建学の理念

造形を通して

真の人間的豊かさを探求し、

これを社会に還元することのできる

創造力を備えた人材を養成する

沿革

1994 年4 月	長岡造形大学開学（産業デザイン学科／環境デザイン学科）
1998 年4 月	長岡造形大学大学院修士課程開設
2001 年4 月	長岡造形大学大学院博士（後期）課程開設
2005 年4 月	産業デザイン学科を改組し、視覚デザイン学科を開設。 3 学科体制に移行（産業デザイン学科／視覚デザイン学科／環境デザイン学科）
2006 年4 月	産業デザイン学科を、ものデザイン学科に改称 （ものデザイン学科／視覚デザイン学科／環境デザイン学科）
2007 年4 月	環境デザイン学科を、建築・環境デザイン学科に改称 （ものデザイン学科／視覚デザイン学科／建築・環境デザイン学科）
2009 年4 月	ものデザイン学科を改組し、プロダクトデザイン学科、 美術・工芸学科を開設、4 学科体制に移行 （プロダクトデザイン学科／視覚デザイン学科／美術・工芸学科／建築・環境デザイン学科）
2013 年4 月	新潟市にメディアキャンパス開設
2014 年4 月	公立大学法人へ移行

NID へのアクセス



JR 長岡駅から NID へのアクセス

大手口 2 番バス乗り場から「江陽環状線」または「江陽団地行き」に乗車、約 15 分。「長岡造形大学前」下車、徒歩約 1 分。

長岡インターチェンジから NID へのアクセス

国道 8 号を長岡市内（北）へ向かい、車で約 5 分。蓮潟（はすがた）交差点を左折、次の信号を右折。

長岡駅へのアクセス

- 新潟駅から 上越新幹線で約 20 分
- 新潟空港から 路線バス 新潟駅経由 上越新幹線で約 60 分
(新潟空港から定期便運航都市 札幌、名古屋、大阪、福岡、那覇)
- 東京駅から 上越新幹線で約 90 分

各地からのアクセス方法

- 北海道方面から 空路 新潟空港経由 又は 羽田空港経由
- 東北方面から 東北新幹線 大宮駅経由
- 北陸方面から 北陸新幹線 上越妙高駅経由（上越妙高駅から長岡駅まで在来線特急で約 60 分）
- 名古屋方面から 東海道新幹線 東京駅経由
- 大阪方面から 東海道新幹線 東京駅経由
- 福岡方面から 空路 新潟空港経由 又は 羽田空港経由
- 福岡方面から 空路 新潟空港経由 又は 羽田空港経由

長岡造形大学 入試課／〒 940-2088 新潟県長岡市千秋 4 丁目 197 番地
Tel. 0258-21-3331 Fax. 0258-21-3343
E-mail nyushi@nagaoka-id.ac.jp

※本書の図版及び文章の無断転載を禁じます。
© 2019 Nagaoka Institute of Design

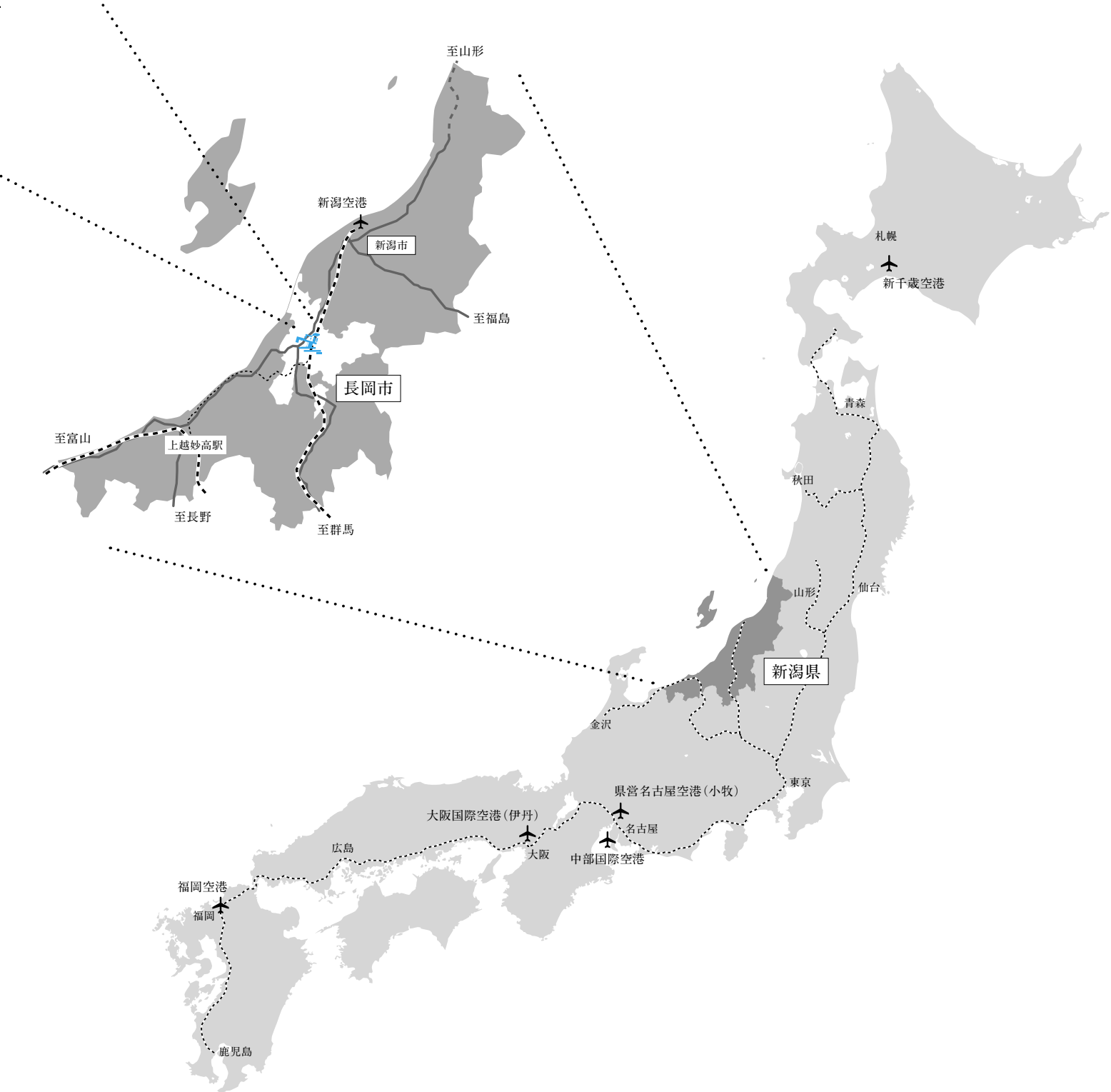
<https://www.nagaoka-id.ac.jp/>



都道府県別学生数

北海道	18	青森県	19	岩手県	20	宮城県	27	秋田県	17	山形県	36
福島県	50	茨城県	35	栃木県	28	群馬県	55	埼玉県	14	千葉県	7
東京都	15	神奈川県	10	新潟県	230	富山県	76	石川県	24	福井県	21
山梨県	12	長野県	65	岐阜県	21	静岡県	53	愛知県	14	三重県	3
滋賀県	4	京都府	4	大阪府	20	兵庫県	12	奈良県	4	和歌山県	7
鳥取県	7	島根県	4	岡山県	5	広島県	10	山口県	4	徳島県	3
香川県	12	愛媛県	11	高知県	3	福岡県	5	佐賀県	2	長崎県	2
熊本県	16	大分県	6	宮崎県	9	鹿児島県	10	沖縄県	3	外国	2

2019 年 4 月 1 日現在





公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design